臺灣日日新報 夕刊 三月五日

胸中決意する所あり 園公急速に奉答せん

近衞公の拜辭に苦惱

【東京四日發】後繼內閣の首班奏薦の御下問を拜した西園寺公は四日與津から上京、近衞文麿公を最適任者として奏答、組閣の大命は近衞公に降下したが近衞公は之を拜辭するに至つたので玆に後繼內閣問題は一頓挫を來たした、園公は自己の最適任者として奏薦した近衞公が大命を拜辭するに至つたので非常な衝動を受け、面上苦惱の色濃く再び後繼內閣首班者として何人を奏薦すべきかに關し一木樞相、湯淺宮相の意見を徵し、松平駐英大使より海外情勢を聽取する等後繼內閣首班者の再銓衡に入つたが園公としては時局の重大性に鑑み胸中深く決意する所あるものの如く急速に何人かを後繼內閣首班として奉答奏薦する事となつた

時局の認識につき 園公と意見容れず

近衞公は最初から固辭

奏薦から拜辭まで

【東京五日發】西園寺公が近衞文麿公を後繼內閣の首班に奏薦し近衞公は之を拜辭する迄の經緯につき四日午前十時近衞公を宮內省に招き「この際君に骨折りを願ひたいと思ふから是非承諾して呉れまいか」と受諾方を懇望した然るに近衞公は飽く迄老公の希望を容れず「健康も思はしくないし又この重大時局を擔當する力もないから御斷りする」と拜辭したが老公は重ねて「今日は非常時局には相違ないが君の健康が悪いと言つても自分から是非と引受けて貰ひたい」と懇望した、次で時局の認識問題に關し兩者間に意見が重ねられたが二時間の長きに及んで兩者意見の一致を見ないので老公はこの際何人の眼目とする見地からして近衞公を奏薦するに決し、午後一時過ぎ參內して奉答したので近衞公は直ちに宮中に召され天皇陛下に拜謁仰付けられ後繼內閣組織の大命を拜した、近衞公は既に大命を拜辭する旨を奏上したのであるが一木樞相と會見した、近衞公は大命拜受方を切に勸め又木戶內府秘書官長、原田熊雄男も個人的に勸説を促したが、近衞公は斷乎として所思を飜へさず最後に西園寺公と再度會見して愈々拜辭の決意を告げて諒解を求めた後、改めて天皇陛下に拜謁仰付けられ恐懼大命を拜辭する旨言上し御前を退下したものである

五日といふ事はなからう、廣田外相を訪問したのは宮相との話に關して話したのである

反對がないとて 適任と言へぬ

反對を乘り切る力が必要

近衞公の談

【東京五日發】近衞文麿公は五日午前十時五十分目白の邸宅を出て左の如く語つた

大命を拜したに拘らず拜辭した事は誠に恐懼に堪へません、今日の時局を見ますと國の情況が好いとか悪いとかいふ事で出所進退を決すべきものではない、反對の無い人であるとそれが必ずしも適任者とは言へません、この重大なる時局を擔當して仕事をして行かうとせば本當に力のある適任者でなければなりませぬ、さうして反對を乘切つて行けるだけの人物でなければならぬと思ひます、斯ら見れば時局擔當の適任者は多くはないと信じます、君の大命を拜辭しました事は勿論私自身の健康上の理由ではありますがこの時局に於ては强力の眞く實力ある人が出るべきで、ロボットなどではなく又各方面に氣受けが良いといふのではなく自分自身が內閣の中心となつて活動し得る人が必要であると思つてゐる、私は體が八方に氣受けが良いとしたところでそれは今迄私が何もしなかつたからであらう、矢張り責任の立場に立てば明日からでもさうは行かなくなるだらう、私が大命を拜辭したからと言つて重臣會議等は開くまい、湯淺宮相も總理大臣候補者の一人だらう平沼樞府副議長は難しい色々な事柄があるらしい、宇垣總督を提出すのも一策だらう、老公も此の際或る程度の政革は必要であると見て居られる様だ、私にてゐるかそんな事はあるまいと思つてゐる、まあ五人や十人の適任者はあるものと信じてゐる、再度大命の降下があるとは言はれないから自分にはそんな事はあるまいと思ふ、又內大臣の交渉もないと思ふ

もう一度參內

併し五日といふ事はなからう

松平大使の談

【東京五日發】宮相就任の交渉を受けたと傳へられてゐる松平駐英大使は四日宮中を退下廣田外相を訪問會談する所あり午後九時十五分邸を去つたが左の如く語つた

本日(四日)湯淺宮相の招きを受け參內、宮相その他の方とお會ひしたが話の內容は言へない、宮相の交渉を受けたかどうかも申上げられない、湯淺宮相から何か言つて來ればもう一度參內することになるかも知れぬが明日(五日)といふ事はなからう

教育總監の親補式

けふ擧行さる

【東京五日發】西大將に對する教育總監の親補式は五日午前十時宮中鳳凰の間において吉田侍從長……

辭意の貫徹 已むなし

部內の意見

【東京五日發】進退伺ひを提出した古參軍事參議官の辭意は極めて强固なるものがあるが陸軍部內一般も私情は別として種々の意味においてこの際辭意の貫徹は已むを得ざるべしとなしてゐる

林、眞崎、阿部、荒木 四大將の決意固し

川島陸相も行動を共にせん

【東京四日發】三月進退伺ひを提出した軍事參議官中林、眞崎、阿部、荒木の四大將は陸軍の最高長老としての責任から假令如何なる方面の慰留があるとも飽くまで慰留を乞ひ奉る決意を固めて居り川島陸相も新內閣成立と同時に一應軍事參議官に親補されるものと見られるが同大將も勿論前記四大將と行動を共にするものと見られる

西大將に對し勅語を賜はり同日首相を經て左の如く官記を傳達せられた

軍事參議官

海相の後任

末次氏か永野氏

決定的と見らる

【東京四日發】後繼內閣の新海相は末次信正大將或は永野修身大將なるべく其の首班が平沼騏一郎男なる場合は勿論大命が何人に降下するも末次は最早決定的となつた

園公の奏薦

海軍は不滿

【東京五日發】海軍當局は後繼內閣首班の御下問を受けた西園寺公より意見を聽取されるものと期待してゐたが其の事なく後繼首班の奏薦が行はれた事に對し不滿の色がある

陸軍大將 西 義一

免本職

陸軍大將 從二位 勳一等功一級 西 義一

補教育總監兼軍事參議官

同時に中村教育總監代理は左の如く被免された

教育總監部本部長教育總監代理 陸軍中將 中村孝太郎

免教育總監代理

園公に金杯を賜ふ

【東京四日發】昭和六年乃至九年事變に際し四日左の御沙汰あつた

正二位大勳位 公爵 西園寺公望

金杯一組を賜ふ

松平大使が 外相と會談

【東京四日發】松平大使は午後八時宮中を退出、青山原宿の私邸に廣田外相を訪問懇談したが廣田外相と會見後記者に「この際何事も云へぬ」と口を緘したが右は松平大使が宮相に就任するに就いて豫め廣田外相の諒解を求めたものである

駐英大使には 吉田茂氏起用

【東京五日發】松平駐英大使は宮內大臣に內定したので後任駐英大使には元駐伊大使吉田茂氏が擧げられ五日午前十時廣田外相は東京倶樂部において吉田氏と會見し駐英大使就任方を交渉したが內諾を得た模樣である

英海軍豫算案公表

【ロンドン四日發同盟】千九百三十六、七年度イギリス海軍豫算案は四日公表された、その總額は六千九百九十三萬磅で前年に比し九百八十八萬磅の增で主要費目左の如し

一、海軍艦艇新造費 一七、二二五、三〇〇

一、海軍航空隊建造費 三、〇六六、〇〇〇磅

尚モンセル海相は本豫算案公表に際し左の如く言明した

本豫算案中には昨日の白書中に示されたる國防の缺陷除去に關する追加費用は包含してゐない又本年度補正計畫に關する費用も含んでゐない

增稅主張を米 大統領が發表

教書を議會に送る

【ワシントン三日發同盟】米大統領は新稅法案及び稅率を勸せる教書を二日議會へ送りその增稅主張を公式に發表しインフレーショニストに對抗して財政健全化を圖る意圖を明らかにした

殉職警官に對し 敍勳の御沙汰

【東京四日發】殉職警官左記五名に對し左の如く敍勳の御沙汰あつた

故警視廳巡査 村上嘉茂左衛門

同 土井 清松

同 小館喜代松

同 皆川 義孝

同 清水與四郎

敍勳八等授白色桐葉章(各通)

臨時閣議

殉難警官の慰問方法決定

【東京四日發】四日の臨時閣議は午後一時より首相官邸において岡田首相以下全閣僚出席の上開會、白根書記官長より殉職警察官の慰問方法に就き報告し次で左の如く決定した

一、各閣僚は一人百圓宛醵金すること

一、內閣職員は高等官月給百分ノ二判任官月給百分ノ一を標準として出すこと

一、各省はこれを參考として適當に醵金を取纏めること

等を決定し午後二時半散會した

聯盟十八國委員會

【ゼネバ四日發同盟】聯盟十八國委員會は四日の午前十一時二十分開會

一、十三國委員會の和協試案に對する伊エ兩國の回答が十日到着の豫定なるをもつて十八國委員會は十一日再開石油禁輸實施か否かを討議する

一、其間和協工作失敗の場合に備へ專門委員會に對し有效に石油……

伊の報復手段を 佛も事實と認む

伊首相が佛大使に直接通告

【ゼネバ四日發同盟】聯盟制裁強化の場合に對するイタリー政府の報復手段方針が聯盟脫退及びロカルノ平和條約履行義務拒否などにあることは三日フランス代表部に依つて一應否定されたが、イタリーが如上の對策を決意してゐることは今や動かすべからざる事實なることがフランス側の最高筋から確證した、即ち右強硬方針はムツソリニ、イタリー首相の口からシャンブラン、フランス大使へ直接通告されたものでその內容は左の如き重大なものである

一、若し聯盟が石油禁輸制裁その他へ制裁範圍を擴大強化するならばイタリーは聯盟からイタリーは聯盟を脫退する……

一、この場合ロカルノ條約を公式に廢棄はしないけれども昨年佛伊兩國參謀本部會議で協議したやうな種類のロカルノ條約履行協定を今後支持し協力する譯には行かない(條約を事實上空文ならしめる意)

一、海軍軍縮協定の調印も右に伴つて全然拒絶する外はない

伊エ紛爭 和協勸告決議案 委員會で可決

伊エ兩國に通達

[illegible]

その日その日

○東京都政の今後は次第に明かとなり、國民の輿論も漸く明確になつて行く

○近衞公が辭退して、お次は何者へ、此時局擔當の實力ある人物の物色が先決問題

○ソ聯が粟で身になつてかかつて來たのは外蒙を手離さぬため、外蒙と心中も辭せぬハラか

○蘇聯活動の計畫ですら、蒙國一致?は相當困難と見える

○蒙疆に侵入されて……を明確にした宮崎がある、過去に於ける豫言失こニュース

てる國々まで乘り出す、歐でも牙は强い方が安全サ

★無絃琴★

宮城の近くで事變を起し、宸襟を悩まし奉つた樣な例は固より稀有の事だが、明治十一年八月二十三日の夜一時、竹橋の近衞砲兵隊の暴動の如きは不祥な一例であらう▲當時の陸軍省公表に曰く「二十三日午後第十一時、近衞砲兵隊卒の內、徒黨を組み兵器を取り驅け發砲致し候に付、直に討留、脫走の者は大臣捕縛鎮定に及候得共、心得のため此旨相達候事」とある▲その頃の陸軍卿は山縣有朋公であつた▲この事件は、近衞の兵卒三浦卯之助、小島萬助等二百餘人が、昨年の十年戰役について恩賞の不平を懷き蹶起し、週番士官深澤大尉を殺し火を放ち砲銃を發し、皇居に赴き陛下に事情を訴へんとしたもので、近衞鎮臺は時を移さず之を鎮壓したが、騷を聞いて眞先に宮中に馳け著けたのは伊藤參議(博文公)だつたといふ。

人事

▲中村富強氏(商船基隆支店長)▲中川幹太氏(同東京支店長)更迭挨拶の爲四日夜行にて南部へ

▲佛人ヘシバート氏(大日本加里會社重役)▲助野俊三氏(同社員)六日朝丹丸にて歸京

▲村上幸吉氏 今川知事を見送り四日來北(吾妻)

臨時閣議決定事項

【東京四日發】四日の臨時閣議決定事項左の如し

一、米穀對策調査會官制廢止の件

一、米穀生產費調査會廢止の件

綾川武治氏が 昭和會に入黨

【東京四日發】埼玉縣選出代議士綾川武治氏は四日正式に昭和會に入黨した

磯谷少將は九日頃 上海發北上

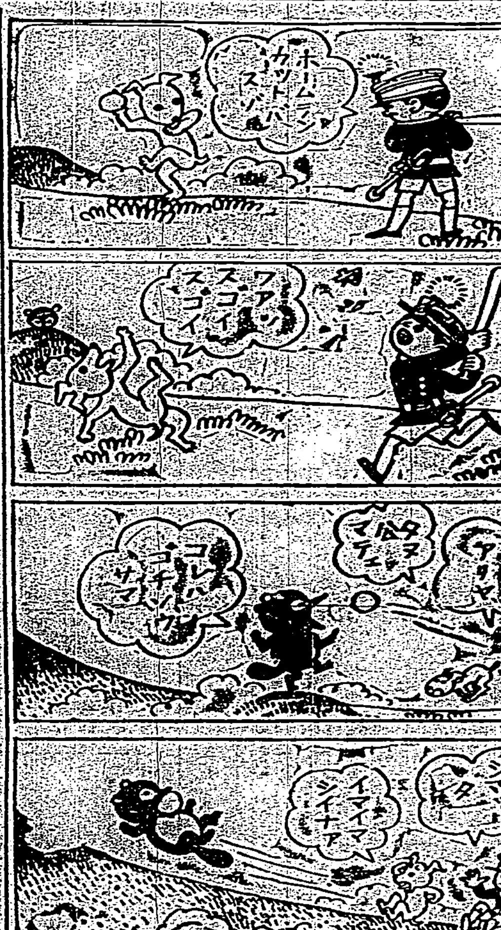
【上海四日發同盟】磯谷少將は有田大使の國書捧呈に參列後九日頃上海發北上するに決した、少將は天津において多田少將以下各關係者と會見、北支における赤化勢力の浸潤並に防共工作等に就き重要協議を遂げる筈

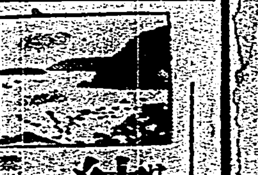
新舊臺北州內務 部長の挨拶

戶水、三輪新舊臺北州內務部長は五日午前九時半から州會議室にて全職員に對して新任並に新任の挨拶を爲し之に對し中地方課長が職員を代表して挨拶を述べた

米白銀小反落

【ニューヨーク四日發同盟】本日の當地における米白銀は三仙方小反落し二十九弗十一仙と引けた





結婚機構 (101)

細田源吉作 大橋月皎畫

潮騒 (五)

鶴子が、床の肥椅子の上に、泣き伏しながら、井の頭公園の料亭の離れ座敷で、始めて逢つた一夜のことなど、思ひ出すにつけても、悲しいよりは口惜しい氣持ちの方が胸一ぱいにあふれて來る。

そこへ急ぎ足で阿部がはいつて來て、

「おや、どうか悪いの?どうかした?」

さう云つて鶴子の俯伏した顏を覗いてみて、いたはるやうに彼女の肩へ手を置きながら、

「あの話はどうやら樋平さんが納得したらしいんでほつとしたよ。安心したまへ!たぶんこの上りで東京へ歸るだらう。どうかね、一緒にステーションまで見送らうか?」

「あなただけいらしつて下さい!」

鶴子はぐつと半身を起したが涙を含んだまま、靜かに目をとぢながら阿部と反對に他人行儀の鄭重さで云つた。

「なんだい、泣いてるの?僕はこれからきつとあなたの力になるし、それに樋平さんだつてあなたをすつかりあきらめたやうだし、あなたの希望通りになつたんだから、なにも泣くことはありませんよ……それとも樋平さんに泣くほど未練があるんですか?」

と、阿部が接吻しやうといきなり唇を寄せていつた。

「嫌ッ!」

鶴子が一言叫んで次の間の鏡臺の方へ立つて行つた。

阿部は呆氣にとられてゐたが……

「今朝からここも大騷動ぢやないか?」などと調和ホテルから持ち越しの結婚解消事件を聞きたさうに、一日ぶりで美しい庭に向いた部屋へ通つて行つた。

阿部が見送りから歸つて來たのはそれから十五分そこそこだつたが、

「さうか、大町が歸つたかい!今朝同伴かね?ふん、相變らず大町は運のいい男だ!」

と、女中へ輕口を云ひながら、階下の大町の部屋へ飛び込んで行つた。

「今ね、花嫁花婿の一行をやつと見送つて來たんだが……」

そこで阿部がまだ見ない大町自慢の令嬢を見たいと思つて見廻したが、

「……君一人?どうしたのかね?女中はご一緒だつて云つてたよ」

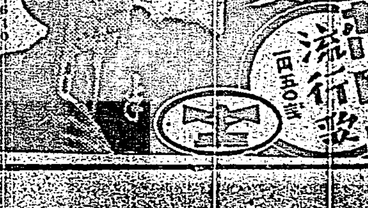
大島の着物に著替へた貴公子そのままの端麗な大町は、しかしどこか落ち著かない態度で、

「今向うの部屋でお召しかへからご入浴といふ順序だよ。ずいぶん氣位の高い方だから、君に會ひたがらないかも知れないよ。まあ、待つて見たまへそれよりか、二階の君の部屋を覗いたらフラウがゐてね、僕挨拶しずに來てしまつたんだが、阿部として往來にない獲物だと思つたよ。だが醜ばつたい目をしてゐたがやつぱり樋平とかいふ男を思ひ切れないんぢやないか?ゆうべはその樋平つて男のために寂しい一夜をぶち壞されたよ。」

「なんか樋平が君達へ失禮したのかい?」

「それがね……」

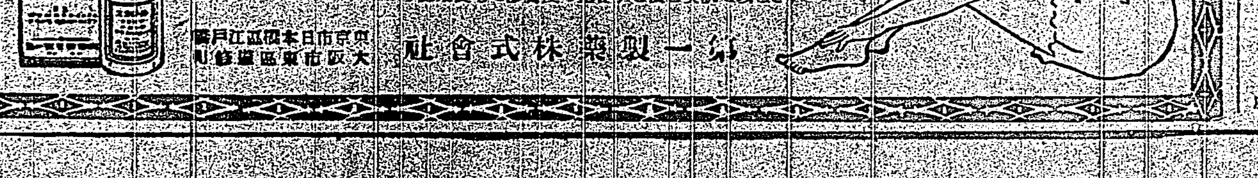
さう大町が迷惑らしく眉をしかめ「君意外な話なんだがね……僕の連れて行つた女が樋平と……しちまつたんだ。……」



電機學校
生徒募集 三月末日限 入學案內 東京神田錦町

ホーカ液 白くなる

瘙痒性皮膚病には
最新の學理に基く化學的合成劑
濕疹・各種水蟲 頑癬・疥癬・其の他
スカボール



25瓦 ¥0.50 100瓦 ¥1.20 500瓦 ¥5.00

製藥株式會社

神經衰弱にはれやか

小兒のせきにチミツシン

普通の咳嗽は勿論のこと、あの頑固な百日咳には特に良効がある。寢る前に一匙を服させて置けば夜中に咳き込むことも少く良く安眠を得せしめる。

一圓八十錢 一圓

田邊元三郎商店 東京市日本橋區本町

氣象學上の異變
四つも一緒に！
雨量も新記錄を作る

高氣壓の發生！停留に次ぐ新發展により二月四日以降三月の五日に至る迄の三十餘日の長期に亙つて我等から麗らかな春の陽光を奪ひ去つた昨今の雨續きのじめじめした鬱陶しい天候は雨期の長續きした點において二、三月雨期の新記錄を作つたと共にその雨量の多かつた點においても斷然

新記錄 を樹立し此點に於ても氣象學上新異變を示してゐる、臺北測候所の雨量計に表はれた分だけでも二月五日以降三月二日に至る迄の總雨量は實に三九〇ミリ、昨十年二月の一八二ミリに比して二倍餘の激增、毎年二月分の平均雨量一三三ミリに比して實に約三倍の激增を示し、之を更に顧みて四十一年來一番に雨量の多い八月の平均雨量二〇五ミリに比べて八五ミリの增加、これ迄二月の雨量として一番に多かつたと云ふ大正十三年二月の雨量三四三ミリに比べても尚五七ミリだけ餘計に降つてゐる

雨雨雨 で雨に祟られる臺北市民が毎日つたと云ふのであるから臺北市民かすのも無理はない、因みに雨による雨期と雨量、新記錄並に寒さによる三月降雪の新記錄と三十一年振りの氣壓低下とで氣象學上の珍らしい異變が四つも並べ揃へ、時を同じくしてやつて來た、それ自體が臺北測候所始まつて以來の重大異變であると云ふので、同所には西村所長以下所員一同が目を皿にしてこの變り行く氣象學上の異變の推移を注視してゐる

基隆近海は時化
出入港のダイヤは滅茶々々
盛京丸も出港せず

【基隆電話】基隆近海は數日前より引續きの大時化に小型船舶は殆ど出漁も不能の狀態、大型船舶も連日の時化で出入港のダイヤは滅茶々々になつてしまつた、現に二日福州行きの盛京丸は未だ出港せず、又三日淡水より入港の大球丸も淡水を出ることさへ出來ぬ始末で、同日入港の豫定である南支航路鳳山丸は福州出港を一日延期し、四日には途中迄來て引返したため到頭六日入港と云ふことになつてしまつた

外蒙を攻擊すれば
ソ聯は日本と戰ふ
ソ聯外蒙の同盟關係を確認
スターリン氏が言明

【モスクワ四日發聯合】ソヴエツト聯邦の事實上の獨裁者たる共產黨書記長スターリン氏は米國スクリツプス、ハワード新聞團の主宰者たるロイ・ハワード氏と三時間に亙り會見し一般世界時事に關し意見を交換したが、右會見においてスターリン氏は左の如く述べ外蒙古がソヴエツト聯邦と事實上の政治的同盟關係にあることを確認し外蒙古の獨立破壞を阻止するために必要ならば日本と一戰を交ゆる用意がある旨を言明した

若し日本が蒙古人の共和國を攻擊するならば我々は同共和國を援けねばならず又援ける力を有してゐる、然して日本がウランバートルを奪取しようと試みることは直ちに積極的なソヴエツト聯邦の行動を必要ならしめるものである、日本側は蒙古共和國境に軍隊集中を繼續しつつある模樣であるが、然し今日までの所では國境問題を惹起する如き何等の新しき試みもない、若し次の世界大戰が起るとすればそれは多分思ひもかけない時に全く突然起るであらう、余の見解に依れば危險の焦點は二つあり、一つは極東即ち日本方面、一つは歐洲即ちドイツ方面である、危險はどちらにも釀成してゐる、之に比べるとエチオピア問題はエピソードである

紛爭誘致の意圖はない
齋藤駐米大使談

【ワシントン四日發聯合】四日付スクリツプス・ハワード系諸紙はスターリン氏に對するインタービユーを大々的に掲げてゐるがこれに關し齋藤大使は語る

日本は何等紛爭を誘致せんとする如き意圖は全く無い、このことは日本が將來の誤解の發生を防止するため國境劃定を提議してゐる事實に徵するも明らかであらう

ス氏の大言壯語
顧慮の要なし
我外務當局の見解

【東京五日發】ソ聯邦事實上の獨裁者共產黨書記長スターリン氏がアメリカ新聞王ハワード氏に答へ「日本が若し外蒙を侵せばソヴエトは外蒙を援けて一戰を交へることを辭せぬ」と言明した旨の外電に對し我外務當局筋では左の見解を抱いてゐる

スターリン氏はソ聯邦の領土は一寸たりとも讓らぬ、又外國の土地は一寸たりとも侵さぬと從來屢々言明し來つたが一體外蒙はソ聯邦領土なるや否や、米人記者とのインタービユーをスターリン氏の言明と突合せ考へると頗る奇異の感を禁へぬ、この點に就いては我太田大使から過般ソ聯外務當局へ蒙ソ條約の有無その他的確な關係明示を求めたのみで逃げてゐる、斯かる事情にありながら一戰を辭せぬ等強がりを云ふのは左の事情に依るものと解される

一、ソ聯勢力は外蒙の極めて一小部分にしか及んでゐないので機會ある毎にソ聯が外蒙の擁護者であることを誇示して置かねば外蒙が離反し去る虞れあり從つて外蒙を大にして叫ぶのはソ聯邦として必要已むを得ぬことかも知れぬ

二、支那一部には赤系分子が失地回復その他の口實の下に策動して居り、ソ聯邦の外蒙援助呼號は間接に右分子へも氣勢を添へたい關係上種々有利な條件を生ずる可能性ありとされこの點をソ聯邦が狙ふと云ふことも考へられる、斯かる事情あるところへ恰かも日本に內政上の困難を生じたことを看取しそれに附け込んで大言壯語を試みたものに過ぎざるべく何等省みる必要はない

後繼內閣の決定を待つ
帝都の人心は平靜

【東京五日發】帝都戒嚴のため地方より入京した部隊は帝都の治安復舊と共に既に原隊に歸隊しつつあり、帝都は戒嚴令下とも思へぬ和やかな空氣である、唯後繼內閣の未だに決定せぬのが多少人心に不安を與へてゐるが、之さへ出來上れば帝都の人心は全く平靜に歸し株式取引所も開所さるべく一切は舊に復することであらう

高橋藏相の遺骨自邸に

故高橋藏相の葬儀は一日午後二時より赤坂表町の自宅において行はれたが、桐ケ谷の火葬場にて荼毘に付され、同五時半悲しき家族となつて自邸に歸つた(寫眞は是子未亡人、遺骨を捧げてゐるは令孫是賢君)

毛、徐の共匪軍
汾陽、南關に進擊
山西の形勢重大化

【北平四日發電通】山西省西部の主要地點中陽を占領せる毛澤東の共匪は省都太原を距る百五十支里の汾陽に向つて進擊中で、防匪の爲め同地は一たまりもなく陷落するものと見られ、一方徐海東部隊は山西省を中斷する同蒲鐵道の主要驛南關攻略に進擊しつつあり、汾陽並に南關が共產軍の手に陷らば太原は咽喉を扼され山西全省は殆ど死命を制せられることとなり愈々重大化の形勢である

遂に汾陽を占據

【北平五日發同盟】毛澤東、徐海東等の共產軍二千は決河の勢ひで西進、四日遂に山西省の要衝太原の西南方汾陽を占據した、汾陽、太原の連絡は杜絕し太原も刻々危險が迫りつつある、確聞報に依れば共產軍便衣隊は二日拂曉太原で暴動を起した爲、太原には二日以來特別戒嚴令が布かれた、暴徒は三日朝に至り驅逐されたが山西省內の人心は極度に動搖し、住民は平綏鐵道で天津地方へ向け續々避難中である

太原市內に便衣隊潛入

【北平五日發電通】閻錫山氏は共產軍の出足極めて迅速で既に太原郊外に便衣隊の出現するあり太原市內にも多數の共產軍を變へて潛入せる形跡あるため綏遠省の傅作義部隊及び山西北部の王靖國氏に急遽太原に出動を命じ雨部臨時一旅は四日午後總に南下北平城外にて平漢線に連絡し五日拂曉石家莊より正太線に轉じ太原に急行した

被害高千圓

數日前市內某質屋に續いて二箇の自轉車を入質した者あり、南署の荷車、吳兩刑事が調査中、堀江町五ニに母と二人切りの生活を營んで居る無職王雨田(二〇)の仕業と判り、四日午後二時同家を襲ひ極力我が子を隱さんとする母を押し切つて同人を逮捕した

王は昭和八年頃から表面は學生姿に身を扮つて總督府、專賣局、武德殿、臺北醫院等に出入し、二十數回に亙り自轉車、レーンコート等専門に盜んで居たもので被害總額約千圓に及び悉く萬華の本島人カフエーの女に入れ揚げて居たものである

ダグラス富士號
けさ福岡に空輸

【前橋五日發】日本空輸會社の註文に依り群馬縣尾島町中島飛行場で製作、試驗飛行も無事完了した我國最初の十七人乘大旅客機ダグラス・バンクス一號「富士」號は空輸會社大森飛行士の手に依り九州の福岡まで空輸されることとなり、五日午前九時三十分同飛行士操縱中島飛行場離陸一路福岡に向つた

基隆の大本教は
態度を明かにせず
建物を狙つて早くも猛運動

【基隆電話】臺北市の大本教分所の自發的解散の報に基隆市でも幸町の同教別院に對する信者の態度如何が注目されてゐる、然し同教基隆在住信者の代表者格である基隆齒科醫師は大檢擧以來何等態度を明かにせず、又今後に處する方針を定めるべき會合を開いた模樣もなく一同鳴りを靜めてゐる狀態である、最も基隆の別院は土地建物共に王仁三郞名義になつてゐるので手の附けやうがないのであるが、當局も內務省からの解散命令ある時成行きを見た上で然る後取締る段取である、又は看板の撤去を命ずる段取である、而この程一內地人男が大本教別院の看板がのさばつてゐるのは不都合だから引き拔いても差支へないかと警察署に電話で御伺ひを立てて來たと云ふ話もある、大檢擧以來同別院の土地建物を狙つて某寺院その他社會事業團體が虎々裡に猛運動を開始してをり、これ又特別の注目を惹いてゐる

祕史や逸話が
澤山出やう
基隆市役所で座談會

【基隆電話】基隆では市史編纂につき委員を選んで活動を續けてゐるが、來る九日には石坂、池田、山內、辰巳、許梓桑の諸氏を始め市內在住古老三十餘名の參集を乞ひ、午前十時より市役所三階會議室に於て祕史、逸話その他に關する興味ある座談會を開催することになつてゐる、右は市史編纂の參考材料にする爲めであるが始めての試みでもあり定めて面白い話が聞かれることだらうと俟たれてゐる

軍縮全權晴れの歸朝
華々しき歡迎裡に神戶[illegible]

[illegible]

[illegible]部隊
勇躍滿洲

[illegible]

平靜に歸した新議事堂附近

英國のスパイ學校

ナチスの機關紙「デア・アングリフ」に轉載された、ノイエ・ロツテルダムシエ・クーラント紙所載「英國の秘密諜報學校」といふ記事に依れば、英國の片田舍デヴオンシヤーのとある古城には英國陸軍秘密諜報學校があつて物凄い訓練を行ひ、目下スパイの卵は二十四五名居りザッと次の樣な訓練を受けてゐる

最初の十八ケ月は內部を練習し凡ゆる困苦に堪へる爲のトレーニング、次に三十ケ月は試驗を受けて各自の技能に應じた特殊訓練を施す、試驗には例へば堀を越え閉された窓とドアをこぢ開け古びた床を少しも音をさせずに[illegible]紙片を盜み出して來る如き課題が課せられ、[illegible]自動車、飛行機、汽車を操縱し三ケ國語を操り、少なくとも二三人の人間に扮裝し得て自己の生活を離れ[illegible]的眼識を備へなければならない(ベルリン發同盟)

人聲の聞える距離

バヴアリアの一科學者が南ドイツのコンスタンツ湖で音響實驗を行つた結果、人間の聲は水面下においては地上におけるより遙に遠くまで聞える事が證明された、この時の實驗距離は實に八マイル半で音響測定の世界最長記錄である、同地上における記錄は約二マイルであつて有名な南獨逸[illegible]フオルスター中尉が記錄したものである(ミユンヘン發同盟)

春期軟式野球大會

臺北軟式野球協會主催、臺北市內軟式野球春期大會は十五日より每土、日曜日新公園其他にて開催することとなつた、大會要項は左の通りである

△申込締切 三月十日(火)午後三時限り

△申込先 本社內野川幹事宛

△番組抽籤 三月十一日午後四時半、本社講堂にて(各隊代表出席の事)

△競技種別 A組B組の二種、敗退戰

△使用球 學校標準ボール

△參加選手制限 年齡制限なし、學生の參加及現役選手の參加を認めず

內臺定期空航

▲內臺定期航空五日發上り便「ひばり」號は河井英一氏が一人、郵便は通常八四八通に小包一個

▲同下り便「かりがね」號(鈴木、土橋)は午前八時五十一分臺北飛行場を出發、乘客は栗木、宮脇、太田(加賀、宮本)は午前八時四十八分(內地時刻)太刀洗飛行場を出發乘客は福岡から一人

小ガホツ話

▲陸軍記念日を記念するのは當らない、しつかり頼む從軍章▲國軍記念日に出征老兵會を開催しては如何(老兵)▲元園町、濱町邊りの本島人が生石炭を使用するのには誠に困る(住民)▲非常時の今日だ、カフエー遊びも遠慮しやう(青年)▲佐久間町の下宿人さん馬鹿騷ぎは愼め(近所の人さ)▲車中で拾つた財布を派出所へ屆け給へる吉五郎氏は臺北市龍口町二ノ二四になる古も(友人)▲私生子でも入營試驗に差別待遇はないか(悩める本島人觀)▲昭和にないと思ひます(子)

禪學講話會と說教

曹洞宗管長代理として渡臺した教學部長奥村洞麟師並に特派布教師高田良三師の參禪に關する講話並に說教は左の通り開催せらる

△日時七日午後七時講演、八日午後一時說教△場所東門町曹洞宗別院

岡巍伯水墨畫展

臺北市京町通り大朝支局主任は「朝日窓」と名づけられ小畫廊として今後小展覽會等ささやかな會合のため一般市民に解放する事になつたのでその皮切披露をかねて七、八、九の三日間目下本島に漫遊中の岡巍伯の水墨畫展を開催する、岡伯は京都春畫門下の逸足として知られ中央畫壇でも尊敬されてゐる老大家で紙本水墨の大作數十點の外に參考として畫藝の一幅は特に人氣を呼ぶものと見られてゐる

曾秋圃氏書道展

書道の生んだ書家として既に知られてゐる秋圃氏の書道展覽會は六、七、八の三日間午前九時から午後四時まで本社三階講堂で開催される

淡水女學院で文藝會

淡水女學院では六日午後六時から文藝會を開催する由

あすの天氣

(臺北測候所)

臺北地方　東の疾風雨後曇

北部(一區)　北東の疾風雨後曇

東部(二區)　北の疾風雨

西部(三區)　北の疾風雨後曇

南部(二區)　北の疾風雨後曇

概況(五日)七八〇粍の高氣壓は蒙古方面を蔽ひ稍弱し內地の天氣は一般に曇本島は雨南、高雄が晴他は一般に雨元海は北東の強風暴又は雨混合し

潮汐(六日)

	滿潮 前	滿潮 後	干潮 前	干潮 後
基隆	九・五〇	八・四五	一・一五	三・〇〇
淡水	一〇・二五	一〇・二〇	四・二五	[illegible]・五〇

各地溫度

(十五日午前十時)

恒春	一九・〇	臺中	一一・〇
臺東	一五・〇	臺北	一一・〇
高雄	一五・〇	基隆	一二・〇
臺南	一二・〇	那覇	一五・〇
澎湖	一二・〇	鹿兒島	六・〇
阿里山	五・〇	長崎	七・〇
花蓮港	一七・〇	石垣島	一五・〇

石堂氏の美擧

基隆市明治町石堂[illegible]一氏は[illegible]にある十坪[illegible]子供の家を建設すべく[illegible]敷地七十坪の敷地を買入れ町會に提供し、建築資金募集の爲三月第三日曜日[illegible]町會長に[illegible](基隆)

靴と鞄　各種學校指定　合資會社　新日新堂　基隆市義重町三丁目

基隆市天神町　近代的ホテル　探せの妙味　下地寫眞舘　電話九六三番

內臺定期船待合　眺望絶佳　一泊一室一圓均一　潮湯　港湯　基隆クルベー濱　電話五六四番

基隆名物　平戶の蒲鉾　平戶蒲鉾部　電三〇九番

臺灣特產　珊瑚加工品商　南サンゴ店　基隆市義重町一ノ八　(各種豐富取揃)　工場

割烹　吾妻　基隆　電話二二三番

內地みやげ　珍品荷揃　基隆驛前　東陽物產商會　電話二六〇番

りん病・コンジ・責任藥　無效返金　板野淋藥　基隆病院前　板野藥房

トラック營業　引越荷物運搬　砂利、各種卸小賣商　木炭、新竹ガラ、コークス　野尻商店　基隆市天神町　電話八[illegible]番

基隆　各種金　植田サンゴ店　基隆市義重町二ノ三　電話三〇五番

釣竿と車竿破格安價　島內製品澤山荷揃　桝田釣具店　基隆市日新町四ノ九　電話三八五番

明朗な家庭に　命味噌　製造發賣元　食料品問屋　合資會社　田邊商店　基隆市

輕便安價　絕對效果　完全消火液　火事だ！燃燒物目がけてサツと投げつけると火炎は消えて[illegible]　本液が攝氏二百度以上の火熱に觸るれば忽ち氣體に變化して數週の消火性瓦斯を多量に發生し周圍に向つて放射的に充滿するが故に燃燒條件たる酸素の供給を遮斷し以て燃燒を消火せしめ、延火を消滅し得る効果的性能を有するものである。完全消火液製造發賣元　日本消防國益社　價格一本金貳圓也　臺灣總代理店　河井良平　基隆市義重町四十五番地

紙衣祖師(50)

吉川英治作　山村耕花畫

法敵篇

彼の灯・此の灯(二)

もう若い夏の陽ざしは、山ふところの街々にうすづいてゐた。鐘の音は、ひぐらしの啼く聲に籠つてゐた。

ひろい御堂の内は、いつぱいな人間のすがたで暗かつた――か、それほどな人が居やうとも見えないほど、靜かであつた。

壇に坐して、法然上人は、先刻からおよそ一刻半も法話をつづけてゐた――。その聲だけが、しいんとしてゐる衆生のうへに、弱く低く、誦るやうに、又、屹々として、體の無い底力をもつて迫つてゐるのが聞こえてゐるだけであつた。

（お聞さうだ、近頃は――）

（あのお爺で、よくあんな聲か――）

と人々は、話のとぎれることに、ほつと息をつきながら、法然のすがたを見入るのであつた。

もう齢は七十四歳であつた。

誰にも氣づく程、近頃は、痩せが見えてゐるが、ただ、あの深いろな眸だけが、烱々として日輪の光つてゐる。そのうへに霜を置いたやうな白雪の眉がある。

身には、麻のうす茶の袈裟をかけてをられた。――初め、そこに坐つて

「けふは、出家功德經の一部を話しませう」

と、くだけた優しいことばで話しかかり出した時、左右から、二人の弟子が、大きな團扇をもつて師の後ろへあふぎかけたが、

「いらぬ……」

と、輕く首を振られたので、

「は」

と、恐縮して退がつた。

それから、[illegible]をしたつて、そつと、傍へすすめたり、[illegible]話のうちに聲を上げた女たちが、[illegible]

聽く人々の眼が、飢るやうに熱心なので、上人も、自分の體力とか、齡とかを、まつたく忘れてしまつてゐるらしいのである。

（御無理ではないか）

弟子たちは、陰で、はらはらしてゐたが、止めやうもないのであつた。

出家功德經のはなしは今、舍衞國に入つて、弟子の阿難と共に、その國の王子の生活ぶりをながめて、嘆いてゐる――といふ話に入つてゐた。

「――ちやうど、食事の時刻でした。舍衞國の城へ參つて、佛は食を乞はれました。城中には、一王子があつて、名を勇軍と呼ぶ者です。

――佛が來たと。あの有名な釋迦が來たのか。

勇軍は、佛に食を乞はれたのはわが家の誇りだと思つたのでせう、かういふと、自ら出迎へて、――

どうぞ。

と、豪華をこらした城内の一室へ迎へ入れたのです。多くの、後宮の女には、酌事をさせ、琴をかきならせ、樂を奏し、饗には、山海の珍味を盛つて。

佛は、たのしまない顏つきでした。食物も多くを盛りません。さらに、夜に入ると、王子勇軍は、不夜の機殿に百石の油を燈して、歡樂、暁を知らない有樣です。

佛と、佛をめぐる後宮の女性たちの生活をながめて、佛は、翌日弟子の阿難を招いて、かう告げたのであります。

「……」

給孤と斉園の二人は、自分の事でも話されてゐるやうに、昇と、上人のほうへ眸を向けてゐた。

もちろん、上人の眸は、彼女たちがそこにあるとも無いとも知らう筈はない。――ただここに集まつてゐる衆生とひろい室町の現狀だけが、彼の對照であつた。

映畫物語　朧夜の女

―松竹大船全發聲―　五所平之助作品

「お前さんは、自分の身分にお構ひなしだから、本當に困るよ。それに今度のことだつてようく考へて御覧!」

人の良い世話好きの文吉が、短氣な綾納の世話役を引受けた時、女房のおきよは、はらはらして彼をなじつた

「困るつたつて、町會の人が皆して呉れつて言つて聞かないんだから、つひ……」

「それだから、お前さんはお人良し、だつて言ふのさ、何もそんな餘計な世話まで焼かなくつたつて……」

その聲も、だんだん大きくなららうとした時、丁度文吉にとつて助け船のやうに、彼の妹のお德が訪ねて來た。それで二人のもめ事はケリがついたのだつた

今日、お德が訪ねて來た用件といふのは、死身になつて法科にまで通はせてゐる一人息子の誠一が、この頃、小說にこり出したので、意見して呉れ――と、いふ事だつた

「小說つだつて、若い者ならばまア仕方がないから大目に見てやるんだ」

と、最初はさう言つたが、根が世話好きの文吉だけに、妹の心を思へば、

「連れておいで! 俺から意見して見ることにするから……」

と、言つてしまつた

間もなく誠一は、文吉の前に呼び出されて、意見されることになつた、そして誠一も、おとなしく文吉の意見にうなづいて、

「これから、學問の方ばかり、みつちりと勉强します」

と誓つた

それから數日經つて、文吉が世話役を引受けてゐた綾納の默劇もすんだ。それで、丁度折よく誠一が來合はせたので

「どうだい? 久し振りで一杯やらうか、お前も學問ばかりで、心が疲れてるだらうから、たまには散財せんと……」

と、誠一を連れて飲み歩いた

そして、とある一軒のバーで、文吉ははからずも以前お雛妓をしてゐて、いま此處で女給をしてゐる千賀子に逢つた

「どうだい? 大分苦勞したやうだな」

「ええさうよ」

と、かうした簡單な會話が緒となつて、文吉と千賀子とは大分親しくなつた

ところが、これが機緣となつて足繁く通つてゐた誠一と、千賀子の戀が、急速度で進んでいつた。しかも千賀子は、姙娠するまでになつてしまつた

それで、この解決に苦しんだ誠一は、文吉に相談を持つて行つた

最初はにが切つた顏つきで、一切を聞いてゐた文吉も、誠一の苦惱を知ると、

「ちやアその問題を、一切俺にまかせろ」

と言つてしまつた

「伯父さん、頼みます」

「うん、しかしこの事はお德に言つたりしてはいかん、それからもう一つ、今後一切千賀子に逢はんといふ約束をして呉れ、さうすれば、後始末は俺がしてやる」

そして一切を委された文吉は、千賀子を自分の關係した女としておきよの前で、

「何といつてこの不始末をわびたらよいか、まア出來た事は許して呉れ!」

と、頭をかいた、一度は怒つたおきよも、つひに人の良い文吉だけに、

「許さない心算りだけど、それぢやア千賀子さんとかいふ女の方が可哀さうだわ、だからあたしはあきらめるわ……」

と、納得してしまつた

誠一を愛してゐる千賀子は、この文吉の裏切に、心から泣いてゐた

或る日――突然、病氣になつた千賀子は、それが原因で死んでしまつた、これを文吉の口を通して知つた誠一は、この際、皆なの前で、一切を打ち明けやうと決心したが

「言つてはいかん、今ここで言つてしまつたならば、俺の好意は何にもならない事になつてしまふではないか」

と、留めたのだつた

それで誠一は、碎かれた戀のまま、千賀子の傍に心ゆくまで泣いて、心底深く、伯父さん、すみません――とつぶやいた

原作……五所亭
脚色……池田忠雄
監督……五所平之助
撮影……小原讓治

――キャスト――

文吉……坂本武
おきよ……吉川滿子
お德……飯田蝶子
誠一……徳大寺伸
千賀子……飯塚敏子
雛妓小奴……坪内美子
女將……忍節子
醫者……齋藤達雄

(寫眞は飯塚敏子の千賀子)

浪人天國（マキノ）　既報のごとく久保爲義の監督作品で、ユウモラスな時代映畫（寫眞は澤村國太郎と晃代朝子）

世界の伊達者

―シユバリエが
魅力ある『女の祕密』公開
ニッポンの淑女方よ
少々耳が痛いでせう
（下）

★…女の肉體的な魅力なんて、最後的なものではない。美しい顏にしてもさうだ。それは彼女がいつでもとりはづすことが出來るマスクにすぎない。そしてそのマスクの下にはちつとも魅力的でない下地が横たはつてゐる。顏の美しさとか、眼の美しさとか、あるひは巧妙な手管のために女と戀に陷る男がよくあるが、彼等はしばらく經つとかならずその手管に飽きをおぼえる、たとひ相手の女がどんなに美しい場合でも。はじめて逢つたときは、どの女もおほむねチヤーミングである。しかしこのことは、その魅力が眞實のものであるかの證明にはならない

★…男といふものは、自分にはじめて最もふかい印象をきざみつけた女を忘れずにゐてそれと同じタイプの女を好きになるものだ。私自身に就いていへば、私にははじめて深い印象を與へたのは、一生懸命働いてゐる女であつた。私の家は貧しく、私は幼い時から家族のものと力をあはせてパンを得る仕事に沒頭した。母は、すべての辛いことをぢつとがまんしてゐるやうだつた

苦しい生活を經たあとで、女がチヤーミングであるためには、どんな逆境をも彼女の幸福としてにこやかに受入れるやうになれるのでなければならぬと考へるやうになつた

私にとつて魅力ある女性といふのは、つねにその魅力を彼女のハートに持つて居る人でなければならない。彼女のハートが魅力的ならば、彼女の顏もきつと魅力的である――さて、これが伊達者シユバリエのお說敎とはをもしろいではありませんか

雜誌紹介

▲短歌鑑賞(三月號)作品(服部文月、川口江一郎、及川絹子、外十名)孩顏政(大臥山人)、歌の歌類聚(服部文月)『今村樂』雜考(小口正一郎)三月集自然十首(野本三郎)其の他(定價二十錢東京市麴町區下二番町三三 竹人社)

▲探偵文學(三月號)クリスマスイヴ(平塚白銀)ズデス・マイナスの疑惑(相澤和男)創作月評(中島親)覺書「品料理」(蘭郁二郎)其の他(定價十錢東京市麴町區下二番町五四探偵文學社)

▲ゆうかり(三月號)選評句研究(山本孕江)鈎飛び步る記(國口玉孕子)雜燥(吉田寄生)火鉢(森田芳仲)選句(木下中井句得選)雪の小觀音(孕江)其の他(定價二十五錢臺北市大安十二甲四一其社)

公開欄

▲本欄は讀者の自由論壇 申價は不可▲行數は十五字六十行以內▲匿名可、住所氏名は明記

移民二百年計畫の提唱

須田清基

◇東臺灣の移民事業に對して或者は成功と云ひ或者は不成功といふが余輩は躊躇する所なく言下に大成功であつたと斷言する者である

◇然らば何が大成功であつたかと云ふに夫れは[illegible]二十數年前に[illegible]と植民事業が開始されたといふこと其事が既に大成功であつたと謂ふのである

◇勿論過去二十有餘年間の移民村の歷史は悲劇の連續であり涙を以て綴られた歷史であつた、從つて幾多悲觀すべき材料も供された譯であるが翻つて之を考へて見れば一時委縮したといふことは丁度花樹を移植した場合に萎落する樣なもので敢て悲觀すべき性質のものではなかつた

◇[illegible]たる理想的移民史の第一頁を飾るべき吉野村に於ては[illegible]

[illegible]ない、又生半可な批評を下してもいけない、蕃薯でさへも稻を植ゑて米を收穫するまでには半年を要し樹を植ゑて薪を採るにも十年二十年の歲月を要するのである、況んや移植民といふが如きは國家民族の永遠的大事業である、少くとも二百年位の計畫を以てなすべきことであるその果は三代四代の後に結ぶべく批評は後世の歷史家に委して[illegible]

[illegible]

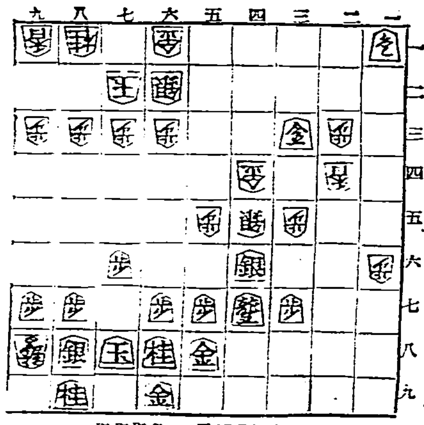
名家敗退將棋（其九）

（市川氏三回勝四回目）

左香落　六段　△飯塚勘一郎
四段　▲市川一郎

（圖は四七龍迄の局面）

△飯塚氏持駒　歩桂



▲市川氏持駒　角歩歩歩

[illegible]

馴し期間の不安無用

新カデラックとラサールを買る

[illegible]

臺日案內

料金 [illegible]

内地土産　たんかん　桐田商會　臺北榮町　電一六五六

世帶道具　無煙風呂釜　特許　臺北市本町一丁目　井手商會　電話四七六

寫眞　カメラ界に旋風を飛ばすメイコーカメラ　臺北京町　電四〇五〇　トウゴー／行樂のシイズンカメラの絕好の春　寫眞機は臺中市錦町三　東郷堂

樂器　山葉オルガン　月賦販賣　臺北市京町三　日本樂器會社

料理屋　生そば　辨金　京町店　電四二二九番

菓子商　さくら餅賣出し　臺北市新起町　かどや總本店

藥種商　胃腸病にカワウリの膽　[illegible]

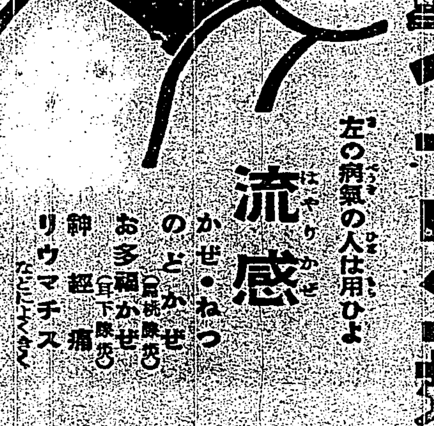
雜件　ランドセル　日進　手提鞄　電二一〇八番／電話賣買　電話商品券　[illegible]／電話賣買　金融　[illegible]／恩給者は先づ照會　[illegible]

臺北看護婦會　[illegible]
軍用犬の相談は[illegible]
毛布二割引　松原商行　[illegible]

いんきん たむしに　ハウト

麗メンバンド
高級月經帶　特許三重溝
ゆたかな盛　[illegible]
定價一圓二十錢
特約店　臺北市本町六　長谷川衛生商店

ヘカリ印の　ヘブリン丸
左の病氣の人は用ひよ
流感　かぜ・ねつ
のど　かぜ
お多福かぜ
神經痛
リウマチス
などによくきく



歯痛に　はれやか
本家　七ふくや伊藤長兵衛

昔も　今も
効能で賣れる
七ふく　ひゑ藥
効能　逆上を引下げ便通をよくし梅毒其他諸毒を下す
大阪　高津表門筋
振替大阪九三七二・電南七二九

有毒な鉛白は斷然禁止と成りました!

チタニウムに特殊の成分を配合せる
サーウ白粉
唯一箇で　隱し化粧も淡化粧も濃化粧も出來る
專賣特許　白粉の素
三和園　形白粉の特長

一、「二酸化チタニウム」に特種の成分を配合した、口に入つても害のない安全な無鉛無毒白粉です。
二、從來の有毒な鉛白と殆んど同じやうに附着よく伸びよく、その隱蔽力が素晴しく明朗です。
三、普通の無鉛白粉は[illegible]、本品は何時でも水によく溶解して永く置いても變質しません。
四、[illegible]如何なる[illegible]へ行つても變色變質などしません。
五、[illegible]時が經つても浮きません。
六、[illegible]三分の一位で充分、而して良く長持ち致します。
七、[illegible]白粉が地肌に溶込んだやうに美しく[illegible]色の白い人の肌の様になります。
八、[illegible]生彩ある化粧となります。
九、[illegible]
十、[illegible]

種類
固煉（白色・肌色）各三五・六〇
煉水（白色・肌色）各二五
粉（白・新肌・肌色）各三〇・五〇
（白・新肌・肌色）各二〇・四〇
クリーム白粉　五〇
コンパクト（大型（二號入）一〇〇　小型（四號入）六〇）

白色と肌色の二種　定價金十錢と廿錢　[illegible]

◎ミツワ石鹼本舖　東京・兩國　丸見屋商店　振替東京七一〇番　電話浪花代表(67)二一一一番

A.69

古參軍事參議官
辭意貫徹非得已
陸軍部內一般意見

東京五日電。古參軍事參議官。既上書請示進退。其辭意極堅。陸軍部內一般亦不能顧及私情。以種々意思。此際辭意之貫徹。良非得已云。

四日會宮相其他等
再一參內亦未可知
又會外相歸後松平大使談

東京五日電。相傳松平駐英大使。會受宮相親任交涉。四日宮中退下。訪廣田外相。有所會談。午後九時十五分。歸寓於松浦私邸。有語如左。
本日(四日)湯淺宮相其他會見。談話內容不便言。宮相交涉如何。亦言不得。湯淺宮相。再有所言。再一參內。亦未可知。明日(五日)或無其事。訪廣田外相。卽與宮相所談之事云々。

軍法會議所關勅令
爲二二六事變公布

東京四日電。官報號外(昭和十一年三月四日)。東京陸軍軍法會議所關之件。裁可使之公布。
朕茲認有緊急必要。經樞密顧問諮詢。照帝國憲法第八條第一項。東京陸軍軍法會議所關之件。裁可使之公布。
御名御璽
昭和十一年三月四日
各國務大臣副署
勅令
勅令第二十一號
第一條　東京設東京陸軍軍法會議。
第二條　東京陸軍々法會議以陸軍大臣爲長官。
第三條　東京陸軍々法會議就陸軍々法會議法第一條乃至第三條記載之人所犯昭和十一年二月二十六日事件所關被告事件。有管轄權。
第四條　師團軍法會議長官將所受搜查報告前條被告事件。移諸東京陸軍々法會議長官。照前項規定。東京陸軍々法會議長官。受事件移送之時。視爲有搜查報告。可以處分。
第五條　東京陸軍軍法會議。陸軍軍法會議法第一條乃至第三條記載以外之人。與同法第一條乃至第三條記載之人。共於昭和十一年二月二十六日事件犯罪。得行裁判權。
第六條　東京陸軍軍法會議。就陸軍軍法會議法之適用。視爲特設軍法會議。
附則　本令自公布之日起施行。

園公胸中有所決意
當急奏薦內閣首班
近衛公拜辭後殊苦惱

東京四日電。西園寺公。拜後繼內閣首班奏薦御下問。四日卽奉答貴族院議長近衛文麿公爲最適任。組閣大命。乃降下於近衛公。而近衛公拜辭。後繼內閣問題。遂一頓挫。大園公信爲最適任者。爲奏薦之近衛公。竟拜辭大命。非常衝動。面有苦惱之色。後繼內閣首班者。將欲奏薦何人。因聽取一木樞相。湯淺宮相意見。且由松平駐英大使。聽取海外情勢。再爲詮衡。園公鑑於時局重大性。胸中深有決意。當急奏薦後繼內閣首班也。

近衛文麿公
政界料大命再降下

四日東京電。稱近衛公拜辭大命。政局暗轉。雖有豫想西園寺公。當以至善之策。奏薦平沼樞府副議長。或宇垣朝鮮總督者。然政界有力者。料或對於近衛文麿公。再降下大命也。

後任陸相寺內大將
不然則香月中將歟

據四日東電。川島陸相。決定推薦軍事參議官大將寺內壽一伯爲後任陸相。乃若寺內大將不承諾時。乃推第十二師團長香月淸司中將。又同日別電。謂川島陸相。五日中欲與閑院元帥宮殿下。並西教育總監協議。乃推寺內壽一大將爲後任陸相。正式經三長官之議。若後繼首相交涉時。乃提推該大將。究其推薦理由。因同人無黨派的之風說。且有斷行力。以部內肅正爲第一要件之陸相。認爲最適當也。

四大將負責
決乞骸骨
陸相亦同行動

四日東電。謂軍事參議官林。眞崎。阿部。荒木四大將。以陸軍最高長老責任。二日上表請示進退。不論何人慰留。亦決意乞骸骨。川島陸相。於新內閣成立當時。或親補軍事參議官。然川島大將。料必與前記四大將。同一行動也。

海相後任
兩大將擇一

後繼內閣新海相。若平沼騏一郞男出而組閣時。勿論。卽他人拜受大命。當由末次信正大將或永野修身大將任命。事茹已確定。
四日東電云。

彰郡愛婦分會
通常總會
表彰節婦高齡

愛國婦人會彰化部分會。第一回通常總會。去四日午前十時。開于市公會堂。是日出席者會員及役員七十餘名。本部長熊井代理日下支部長。滕田囊中。小山彰化兩市分會長諸來賓臨席。首由比江島幹事敍禮。合唱國歌。宮城遙拜。次拔井分會長奉讀詔旨。大報告昭和十年度會務並決算。審議十一年度豫算。及事業計畫內容。一萬由福井書記說明後。一瀉千里。俱照原案贊成。大對節婦高齡者由分會長。贈與表彰狀。及記念品。拔井顧問祝辭。日下支部長訓示。本部長祝辭。來賓小山分會長等致祝。正午閉會。午後一時。各女子青年團員。各分區役職員聯合餘興。四時盛況裡閉會。
▲節婦和美庄阿許氏福。林柯氏石榴。秀水庄粱劉氏匙。芬園庄粱王氏乳怡簡氏阿惹。
▲高齡者鹿港街和興五一九陳文波年九十五外十八名。

教育總監親補式
宮中鳳凰間舉行御賜勅語

東京五日電。西大將教育總監親補式。五日午前十時在宮中鳳凰間舉行。天皇陛下出御。岡田首相侍立。對西大將。御賜勅語。經岡田首相。傳達官記如左。
軍事參議官陸軍大將　西義一
免本職
陸軍大將從二位勳一等功一級　西義一
補教育總監(兼)軍事參議官
同時詔免中村教育總監代理云。

有田大使赴南京
六日國書捧呈

上海四日電。有田新駐華大使。六日爲國書捧呈計。帶同堀內。本野兩書記官。四日午前八時五分。乘出港軍艦安宅。望南京而發。五日午前十一時到京。豫定六日午前十二時在大禮堂。捧呈於國民政府首席林森氏云。

廣田外相訪近衛公
並松平大使相懇談

東京五日電。廣田外相。五日午前八時。出青山原宿私邸。到永田町私邸。訪問近衛公懇談後。更到澁谷松濤私邸。訪松平大使懇談。歸途又於東京俱樂部。同十時五十分。歸外務省云。

俄獨裁者大言壯語
本邦不須顧慮
我外務當局見解

東京五日電。蘇俄聯邦事實上獨裁者共產黨書記長斯大林氏。答米國新聞王哈華氏。有『日本若侵外蒙。蘇俄援之與戰。亦所不辭』等語。外電一傳。我外務當局。見解如左。
斯氏從來頻言蘇俄聯邦領土。寸地不讓人。外國領土。寸地亦不侵。夫外蒙爲蘇俄領土與否。考其所答。米人記者之言。大有奇異之感。此點我大田大使。日前求其外務當局。明示蒙俄條約有無。其地的確關係。僅答以友好關係。如斯事情。不辭一戰。無乃牽強。可料如左。
一、蘇俄勢力。非及於外蒙極一小部分。每有機會。輙傳其爲外蒙擁護者。卽恐外蒙離叛。故大其聲者。爲蘇俄聯邦計。或有必要。不得已之事情在。
二、中華一部。有赤系分子。輙藉口於失地回復其他事情。種種策動。蘇俄聯邦之外蒙援助號呼。間接助其氣勢之關係上。或生種種有利條件。此點蘇俄聯邦頗[illegible]

赤軍進擊汾陽南關
山西全省形勢重大

北平四日電。山西省西部要地中陽。既爲毛澤東所率共匪所占。又望太原有百五十華里之汾陽進擊。該地防禦不周。或卽陷落。一面徐海東部隊。進擊山西省中斷同蒲鐵道主要驛南關。汾陽南關。如皆陷落。太原咽喉見扼。山西全省。殆制死命。形勢愈大云。

蘇俄大兵陸續移駐
威脅滿洲國方面

新京四日電。據四日滿洲里到來確報。蘇俄極東軍所屬狙擊步兵第四十六師團全軍。自烏郎屯堡郡。移於烏瑞撫斯奇方面。至二十日移駐已完。更騎兵第六師團又於當日開始行動。移於亞歷山路斯奇二十五日。亦移了。前記兩地。皆屬滿俄國境要地。蘇人此舉何意不明。北部國境方面。威脅益加增大。當地官憲。極度爲刺戟云。

花蓮港街
財源枯渴
改正附加率

花蓮港街。于昭和十一年度豫算。總額十七萬四千餘圓。比前年增加二萬五千圓。然于歲入財源枯渴。難望增收。收支究不能和。非改正街稅附加率。以得新財源。此外無良法。于前頃協議會時。提議該案。經滿場一致可決確定。自十一年度實施。該街稅附加率改正內容。地租割百分三十。所得稅割百分二〇。戶稅割一圓課八圓。營業稅百分二十八。由是年額增收二萬三千圓云。

[illegible]總代會。經定日程開會。九日員山庄。十一日頭圍庄。十二日礁溪庄。十三日宜蘭街。十四日壯圍庄各開于庄役場云。

豐原郡陸軍記念日
九十兩日盛大舉行
燈火管制野宴演習等

豐原郡當局。訂來十日陸軍記念日。擬盛大舉行。依左記來九、十兩日間。方法實施。希郡民多數參加。
▲九日　一、各團體演習。卽午前八時。齊集于郡役所廣場。依各團計畫。實施火災演習。並非常時之必要事項。二、燈火管制。以汽笛爲號。三、自警團消防組實施之。四、防火演習。由消防組實施之。
▲十日　一、警備演習。參加者軍隊。在鄉軍人。警察隊(執銃部隊)。午前二時。各部隊就豫定位置。而自警團。青年團。兆丁團等以當警備。双方照豫定時間。開始行動。至午前六時半。演習完了。集于瑞穗公。由係官講評。然後散去。二、炊飯。以婦人會員。女子青年團。自警團員當之。而自警團。午前二時集于瑞穗公炊飯。婦人會員。女子青年團員。午前四時集于同處。包裝飯圓。三、記念式。參加者。卽演習參加部隊及各官公衙團體。小公學校五年以上兒童。午前十時。齊集于豐原公學校庭。四、野宴。午前十一時。開于豐原公學校庭。會費五十錢云。

嘉義中學
舉卒業式
多志望入醫專

嘉義中學校第八回卒業證書授與式。月四日午前十時。在同校講堂舉行。州有林田內務部長代理知事出席。卒業生六十九名。受知事賞者。松永正之氏。優等賞者。松永正之。汪瑞麟。橋口直。觀本喜義。吳銘恭五氏。外有級長功勞賞皆勤賞精勤賞六五名。實務十四名云。而卒業者中。上級學校之志望。高等學校七名。高工九名。高商三名。醫專二十一名。藥學五名。高農一名。大學豫科二名。大學專門一名。帝大醛林專門部一名。師範講習科五名。實務十四名云。

臺中州聯合
保護總會
表彰功勞者

臺中州聯合保護會。第二回總會。去四日。午前十一時二十分起。開於臺中市民館。日下知事。鶴內務部長。二宮教育課長。繕方法院長。石橋檢察官長。山田刑務所長。各市郡保護會主事者。約八十名出席。山田刑務所長。述開會辭。日下會長敍禮後。對左記釋放者保護事業功勞者。授與表彰。舉報告昭和十年度事業。昭和十一年度收支豫算案。正午散會。午後一時半起。續至同館。開保護事業主事會議。協議事項。一、思想犯釋放者保護對策之件。一、聯絡方法之件。一、各會保護擔任者。於各地警察官署與會受持區域受刑者。接見實行之件。一、第二回全島釋放者保護事業大會。提出議案之件。午後四時頃散會。受表彰功勞者如左。
豐原愛憐會主事張淸河。能高郡慈光會埔里支部主事許財丁。員林郡開新會囑託林新[illegible]

臺中師範
合格三十五名
本島人僅十名

臺中師範學校。昭和十一年度。普通科入學試驗。合格者三十五名。氏名如下。
三浦良典。油田信也。富永英雄。蓑父明郞。戶塚甫。高橋賢包。吉原輝亞。吳憲國。張彩賢。梁裕筌。張尚焌。水上則正。郭阿坤。張銘盤。雨宮五郞。吉田道夫。西村勝已。李永連。林玉書。中島幸康。久保淸。中山精一。黑川彰一郞。淺野守。田中哲雄。氏家壽信。三川瑞。馬場紀久。蔡東國。張豐治郞。鶴田寬。森吉孝。山村吉之。堀部彰。田中聰[illegible]

島都陸軍記念日
全市實施燈火管制
發表注意事項六條

第三十一回陸軍記念日。島都臺北市之燈火管制。由市當局主催。訂來十日午後八時起五分間。互臺北全市實施。希吾各[illegible]火管制。盛于丁此國家非常時局。欲擴大實施範圍。
卽對室內外電燈。及街路之車輛燈。交通燈等。全般的管制。注意事項如左。
一、十日午後七時五十五分。電燈點滅三次。以[illegible]市民。
二、[illegible]
半分間爲號。實施中央管制。全部消燈。
三、一般電燈。由電力會社消燈。其他由各人消燈。
四、倘於室內。欲用燈火之時。須設備使燈光不洩漏出室外。
五、自動車[illegible]
六、[illegible]
又非常管制中。絕對禁止[illegible]而報時機[illegible]

高雄流腦及天然痘
對全市民檢疫注射
經州市兩當局協議決定

高雄市流腦及天然痘。雖由州市兩衛生當局。極力防遏。猶不見效果。新患者續出。當局頗爲憂慮。現在對諸患家。遮斷交通。並對附近住民。實施種痘及豫防注射。以期撲滅。去四日。瀧澤市衛生係長。更訪川村課長及遠藤衛生。村松防疫兩係長於州衛生課。鳩首協議後。決定對市民六萬人。實施流腦豫防注射。及對猖獗地四萬人。實施臨時檢疫。所要經費約一萬圓中。州費補助三分之一。殘額約七千圓。於市追加豫算。
[illegible]近年。決定爲流腦。翌四日朝。隔離收容于平永醫院。外該市內入船町臺灣鐵工所內。內地人。亦發見保菌者二名云。

新營郡下
腦炎終熄
交通遮斷解除

新營郡鹽水街。南竹子脚。本頭港。番子厝二部落。日前發生腦炎。其後依州衛生課。善爲指導。及郡當局。竭必死之力防遏。日昨始得終息。交通遮斷之處。至三日亦全部解除云。

利用瓦斯
製陶磁器
佐治部長談

四日神戶特電。佐治新竹州內務部長。乘大和丸歸臺。據所談如左。余此行。爲利用天然瓦斯。製作陶磁器類。欲徵各方面意見。然內地方面。無天然瓦斯。故無可參考之處。新竹市附近所產硅石。可製造玻璃。將來似有厚望。柑橘之移出。今後須要改良品質。又廉價出售在內地方面。類此者族出不尠。蔘業。若有統制檢查。將來更有望也。

屏東早米
先物買賣
以次成立

屏東地方。本年早米先物買賣。以次成立。唯三井于昨年同期。買賣契約三萬袋以上。而本期不買進。價格十圓八十錢至十一圓。而最近降爲十圓三十五錢。各土壠間業者。粟青買賣。千斤以約七十圓買占。然本年價早獎。故土壠間業者。各陷于經營難云。

宜蘭街庄
業佃總代會

宜蘭郡下各街庄。業佃會[illegible]

廢墓地林投樹下
發見橫陳無首女屍
臺南州刑事活動搜犯

[illegible]去月二十九日午後三時出門後失踪。其後由同郡警察課搜查中。該死屍于三日午前中。[illegible]名死水埤荒廢[illegible]近林投樹下。發見一無首本島人橫屍。[illegible]現場查問。結果[illegible]

新竹東門町
設郵便所
按今秋竣工

全島州廳所在地。而市內僅設置一郵便局者。只有新竹市。市民每日擁至郵局窓口。局員及市民。均覺不便。遞信部自夙考究對策。而鑑于每年十一月中旬。至年末之間。于市內東門町。設臨時事務所。辦理成績良好。爰于本年度。約以一萬圓。于同處建設三等局。建築約九十坪。爲二樓延築。樓下事務所。樓上爲倉庫及居室。其敷地。現對地主。交涉寄附。又得市民多少寄附。按至今秋竣工開辦業務。

北港街種痘

北港街訂本月中。依左記日程及場所。施行定期種痘。
▲六日對土間厝派出所管內者于同保甲事務所▲十二日對好收派出所管內者于同保甲事務所▲十三日對新街派出所管內者于同保甲事務所▲十六日對北港西保者于嘉郡衛對南北保者于北港保甲事務所▲十七日對北港內地人于俱樂部。

是々非々

余家族三人。[illegible]今之矣。被辭云。[illegible]忍哉上人也。[illegible]北投徐某婦。[illegible]有二三ヶ家。被捲去不少金錢。望大注意。不可如魚之[illegible](一笑)
[illegible]某氏。查究中。據聞內容。[illegible]然後與防疫。[illegible]川町某女醫愛。一夜不知由何處[illegible]四處自稱警署高等係員。以恐嚇親民金錢酒食。似此久不露脚。[illegible](自殺的行爲)[illegible]某州人之入營於嘉市某家。風波不絕。可爲嘆也。[illegible]

[illegible]于他處行兇後。移屍于行會。[illegible]任。聽[illegible]街協議會員[illegible]人絕少之前記荒廢墓地附近林投樹下。現在臺南州刑事課。與同郡警察課。協力活動。搜查犯人云。面委員保正甲長及其他計二百餘名。

大溪媽仁宮
祭典巨豚
特等八百六斤

旣報大溪郡大溪街福仁宮開漳聖王例祭。本年値東爲王游二姓。月四日爲久雨人氣冷靜。及至是日午前十時頃。天晴開晴。牲豚百餘頭。陸續運往廟前陳列。在廟內嚴肅致祭。[illegible]不絕。廟前演戲。頗呈盛況。牲豚特等重八百六斤。游萬春氏。一等七百六十八斤。游琳時。二等七百四十五斤。游頓祥。三等六百七十八斤。游如全。四等六百七十八斤。王妹。五等六百六十一斤。游昌旺氏。又六百斤以上者頗多云。

彰化
蘭博歸去

彰化基督教醫院長。蘭大衛博士。年六十七。在臺從事傳道。前後四十二年間。居住彰化市。其中四十一年間。[illegible]按本六日午後九時。乘彰化驛發列車。與家族[illegible]歸國。十四日在病院。[illegible]
先到安平。來南。專心宣教。翌年。旋到彰化。由鹿港上陸。其時彰化城內[illegible]因屬異鄉。萬事如意。就中得道及病院建設尤甚。[illegible]污水溝渠之衛生[illegible]今則萬事圓整。據今追昔。實感概無量也。

稱糴粟青
詐取定金
計四百九十圓

豐原郡警察課刑事。聞大屯郡西屯庄林厝人。李振元。年三十四。以詐糴粟青。對神岡庄張有正。騙取定金數百圓。卽拘同人究。自來客年九月。稱糴蓬萊種粟。問張有正。前後數次。騙取定金二百五十圓。又客年十一月。以同樣手段。詐取大雅庄人。陳臨。金三百二十圓。及神岡庄人王有慶。金二十圓。計四百九十圓。悉費消于酒色云。

定期巡閱

彰化郡警察課。定期巡閱。[illegible]三日間。[illegible]以下各課長隨行。[illegible]成績良好。而彰化郡及鹿港分室。按五日起四日間施行云。

埔里

產組行事

埔里信用購買販賣利用組合。訂六日產組記念日。上午役員一同。參拜能高社。大分班於小公學校。對兒童講話產業組合。並贈呈以物品。又職員則分班。對各戶配布宣傳單。自六日起。役職員分擔赴各部落。開產業組合講演。並募集新加入云。

開心車庫

埔里街各自動車營業者。尙未有車庫之設備。對於警察上及防火上甚是危險。者番郡當局有鑑及此。去三日午前九時。招集各營業者。在警察課。加以注意。並促其及早設備完全車庫。

拘畜惡佃

新營郡番社庄大竹字大庄人。薛反。年三十六。去年八月中。橫領其業主陳其泉之租粟六千四百餘斤。價三百九圓。逃走中。至最近被所轄巡查與森泉氏檢擧。目下留置在郡取調中云。

斗六信組
理事會互選

斗六信用組合。由總代會選擧役員。對州當局。申請認可。去二月二十四日。接到左記批准。理事鄭沙棠。林訓承。葉靖泉。張錫鉅。張秋棠。監事葉朝江。黃梧桐。黃天經。去三日開理事會。互選組合長及專務。結果組合長林訓承氏。專務葉靖泉氏。

基隆某議員
召問違反

基隆署刑事係。日前召喚市會議員假名。畑尾信一[illegible]

基隆市防煤
開礎商會
將發趣意書

基隆市防煤問題。由高橋警察署長提唱。現極力運動中。而市當局。亦於四日午前十時。在市尹應接室。集各課長。爲開礎商會。經決定具體案。訂來九日。更一次開礎商會。然後於十二日頃。發表趣意書云。

麻豆流腦
豫防慰問
三日開講演會

麻豆自流腦發生以來。患者雖日無幾。然交通遮斷之警戒。並其他種々豫防之關係。警察官及其他各團體。亦傾註全力防遏。因逢雨期。倍加勞苦。麻豆諸團體。及其他有志。自三月一日。至本日。有向當局贈呈左記之金品。以爲慰問。食料品數點。麻豆婦人會。金一封街協議會員。金一封水興商行。淸酒一打麻豆第五保正。食料品數點。豆酒煙草小賣人組合。金一封麻豆女青年團。金一封淸酒一打麻豆商工會長。又三日午前十時。在麻豆街公會堂。開催交通遮斷解除。及流腦事情之講話[illegible]

商況（五日）

米況

正米市況前場

[illegible]

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

神戶期米前場

[illegible]

株式

紐育株式

[illegible]

爲替

外國爲替相場

[illegible]

神戶對外爲替

[illegible]

肥料

神戶豆粕

[illegible]

シカゴ小麥

[illegible]

砂糖

爪哇

[illegible]

玖馬

[illegible]

大阪濱算

[illegible]

大阪現物

[illegible]

銀塊

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

大阪人絹

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

●法人登記公告
●財團法人臺北仁濟院（變更）理事野口敏治ハ昭和拾壹年參月貳日退任臺北市明石町貳丁目八番地今川淵ハ理事ニ就任ス
●社團法人臺灣電氣協會（變更）理事桜田俱治郎ハ昭和拾壹年參月貳日辭任ス
●財團法人臺北信行社（變更）昭和拾壹年參月貳日臺北市乃木町壹丁目貳番地粉西露ハ理事ニ就任ス
右昭和拾壹年參月四日登記　臺北地方法院

商業登記公告
●支配人選任　支配人ノ氏名住所　臺北市榮町貳丁目壹番地　原田幸雄　主人ノ氏名住所　臺北市榮町貳丁目壹番地　株式會社揚振銀行　支配人ヲ置キタル場所　臺北市榮町貳丁目壹番地
●石綿販賣株式會社本店移轉　昭和拾壹年參月壹日本店ヲ臺北市綠町四丁目拾六番地ニ移轉ス
●株式會社設立　商號　新莊自動車株式會社　本店　新莊郡新莊街新莊字新莊百四拾番地　目的　一、自動車營業二、運搬業三、其他自動車業ニ關スル業務　設立ノ年月日　昭和拾壹年貳月貳拾七日　資本ノ總額　金拾萬圓　壹株ノ金額　金五拾圓　各株ニ付拂込ミタル株金額　金貳拾五圓　公告ヲ爲ス方法　本社ノ店頭前ニ掲示ス　取締役ノ氏名住所　新莊郡新莊街新莊百四拾番地　[illegible]
●株式會社設立　[illegible]
[illegible]

代表スベキ取締役　[illegible]
●合資會社永豐商行（追加）昭和拾壹年貳月貳拾八日總社員ノ同意ニ因リ解散ス
●臺灣興業信託株式會社變更（取締役監査役重任）[illegible]
●帝國生命保險株式會社變更（支店）[illegible]
右昭和拾壹年參月四日登記　臺北地方法院

產業組合登記公告
●保證責任大園信用購買販賣利用組合變更　[illegible]
右昭和拾壹年參月四日登記　臺北地方法院桃園出張所
●保證責任苑裡建築信用購買利用組合（更正）[illegible]
右昭和拾壹年參月四日登記　臺北地方法院苗栗出張所

大阪商船　臺灣出帆
[illegible]

近海郵船　基隆出帆
[illegible]

辰馬汽船出帆
内地行　辰羽丸　三月九日

大連汽船　基隆出帆
大連直行　山東丸　三月九日後五時發
代理店　山丸一組

デルビー

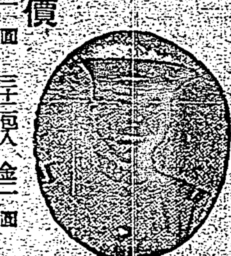
●大發見せり　胃腸病はデルビーでなほる

新發見のデルビーは如何に頑固の慢性胃腸加答兒や赤痢病其他胃腸の弱き人、大便に血液や濃汁の様な物を混じ下腹しぼりしくくと痛み一日に四五回多くは數十回の下痢に苦しむ人、胃の痛む人に至極適當な理想的藥劑であります、諸君有り觸れたる誇大なる廣告其他の方法にて疲れる從來慣用の藥劑と同一視する事なく陰上り眞價一品實本位であり正に斯く效れるデルビーを服用して永年の病苦をけろりと治し健康體となられん事を推奬致します、又人助けの爲め他人にも知らせて下さい

全治者の實話

私は五六年前より腸が悪い爲め少しの堅い物を食つても酒を飲んでも下痢をし腹を痛め下腹しぼり如何なる滋養分を食つても身に付かず身體は衰弱して甚だ困り頭は重く日々の家業も出來ず醫者は勿論有名なる病院にも入院をし其他出來るだけの養生をし有りとあらゆる藥も服みましたが其効なく途方に迷つて居る處にデルビーの發見されし事を聞き知り、始めは五日分を服用せしに一包一包と其キメ顯はれ間もなく一箇月にして全治しました、今は御陰にて體重は増し日々の家業に勵いて一家幸福の日を送つて居ります、其後は他人にもデルビーの効力偉大なる事を知らせて居ります

福岡縣浮羽郡田主丸町　神代圓太郎



デルビー定價　廿五包入　金一圓　四十九包入　金二圓　三十三包入　金一圓五十錢　九十四包入　金三圓五十錢

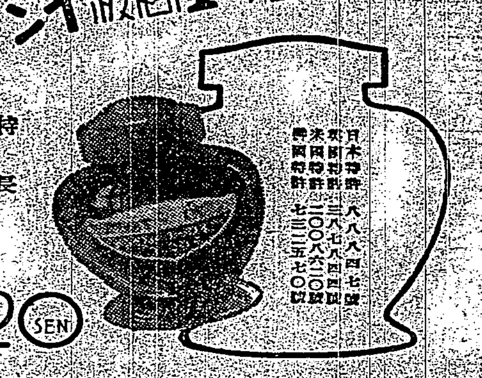
注意主治力效能
本劑を服用すれば必ず大便は眞黑色に變じ腸胃の衰弱を治し下痢を止め直に天下唯一の特效藥なり、大便が眞黑色に變ずるは本劑の特色にして效力の顯はれたる證なり△便秘の人は服用すれば胃腸を整へ通じを能くす
●慢性腸加答兒●慢性胃加答兒●急性腸加答兒●腸結核●赤痢●胃痛●疫痢●下痢●吐瀉●胃酸過多●消化不良●其他下痢症一切に用ひ下痢を止め腸胃の衰弱を治し消化液を補ひ食を進め以て腸胃を健全ならしむ

本舖　臺北市榮町四丁目　信生堂　森田藤吾

代理店
臺北市本町　資生堂
臺北市新起町　山陽堂
臺北市榮町　廣生堂

◆全國到る處の藥店にあり◆

天下を風靡した　日本一の高級インキ



特長
1 世界一沈澱がないこと
2 世界一他ペンを傷めないこと
3 世界一色彩が褪せないこと

2オンス入　20 SEN

美味榮養菓子

一粒三百メートル

五錢・十錢

(東京・大阪)　グリコ株式會社

濕布に優る

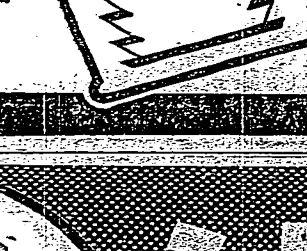
エキホス

感冒　肺炎　肋膜炎　咽喉痛

濕布劑の選擇に就て　特にエキホスを推奨する理由
一、國產品にして最も古き經驗あり
二、使用藥劑に優秀品を選擇、含量[illegible]
三、副作用なく、吸濕、竄透性强く[illegible]
[illegible]

包裝　一〇瓦　[illegible]　三〇瓦　[illegible]　五〇瓦　[illegible]

信用ある藥店には必ずエキホスの備品あり



發賣元　武田長兵衛商店
製造元　塩野義商店
[illegible]　合名會社
大阪市東區道修町

O.66(E)

專賣特許　スプーユチ鹽入
（製劑の明説）花柳病
豫防藥レーロー
滲みず痛まず　安全に豫防
定價二十錢　入
著名藥店にあり・品切の節は本舖へ・郵券代用三割増（送料不要）
製造元　合資會社・東京實理社
發賣元　東京・兩國　●ミツワ石鹼本舖　丸見屋商店・藥品部

殺鼠劑　猫と鳥　藥

猫イラズ

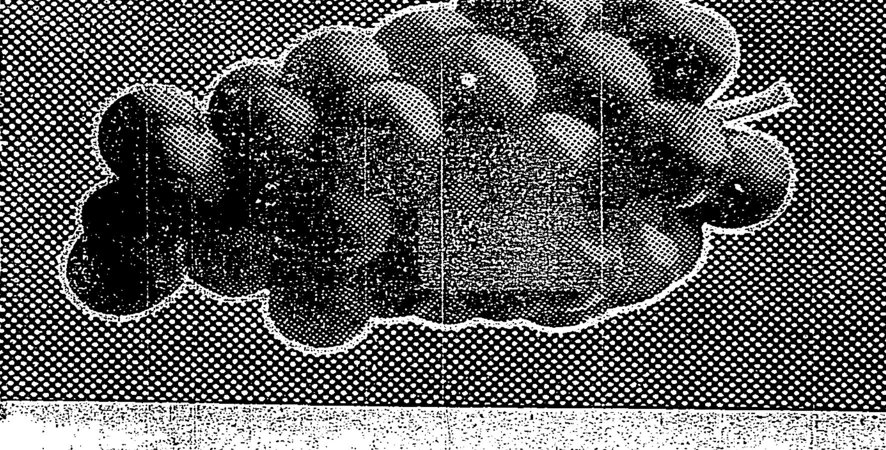
家の鼠に猫イラズ
野鼠に猫イラズ
植木の鐵砲虫に猫イラズ
商標と猫イラズの名稱に御注意　にせものあり御買求の節は
本舖　東京本町　成毛商店

●頭痛にはやつぱりノーシンが一番だ●

疲勞し易い人は飲め！

美味　滋養　葡萄酒

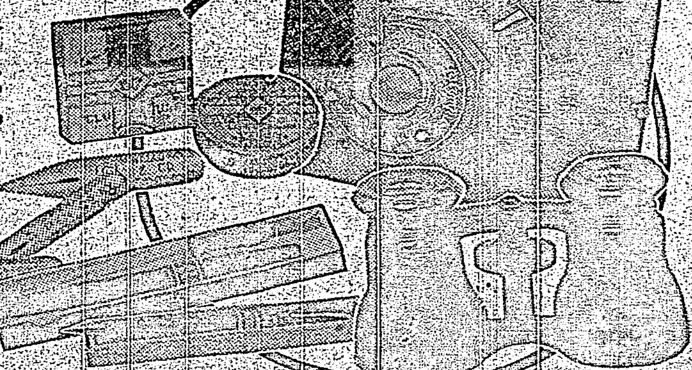
赤玉ポートワイン



本品の優秀性は他の蔗糖によつて添味された葡萄酒の比ではない　本品の甘味成分は蔗糖に非ずして葡萄糖であり　そしてこの葡萄糖こそ周知の如く精力補給の榮養素として最優秀なものであるからだ

萬年筆用　# プラトンインキ　景品付　大賣出し

百八十萬人様洩れなく優待



大人氣の景品付き大賣出し！

プラトン萬年筆用インキを一個（金二十錢）御買上毎に日常の必需品、クラブブラターム試用罐一個又はペン先五本宛洩れなく五等景品として添付し、更に抽籤で特等より四等まで左記景品が當ります。

抽籤番號券はインキ一個毎に函中にクラブブラターム又はペン先と共に添付してあります。

御優待の大景品

特等　小型寫眞機　一個宛　三六〇名
壹等　双眼鏡　一個宛　七二〇名
貳等　プラトン萬年筆　一本宛　一〇八〇名
參等　プラトンシャープ　一本宛　二八八〇名
四等　クラブブラターム（中）一個宛　三六〇〇名
五等　クラブブラターム（試用罐）一個又はペン先……五本宛　一八〇〇〇〇〇名

御注意

お買求めの際は「景品付」と御指定下さい、インキ函中に抽籤番號券と五等景品とが全部洩れなく入れてありますから、賣切れぬうちに御近所の文具店でお買求め下さい。

抽籤發表は昭和十一年六月中旬、新聞紙上及び全國プラトン文具販賣店に當籤表を配付します。

プラトンインキ
プラトン鉛筆
プラトン萬年筆
プラトンシャープ
本舖　中山太陽堂　プラトン文具部
大阪市浪速區惠美須町

糖業の將來に　發展する副業　バガスの利用に深く期待

一

本島に於ける製糖會社の副業は五股鐵道の營業と甘蔗による酒精の製造が主なるもので、それ以外には之といふものが殆んど無かつたのであるが、昔國に於ける昭和製糖工場のバガスの利用につき前身新高製糖時代からの研究を踏襲して先年バガス工業試驗所が設立され建築用の絶緣材たる所謂セロテキスの製造に着手し傍らパルプ並に製紙の研究が續けられてゐたのが一動機となり一昨年臺灣製紙會社がバガス工業試驗所の事業を繼承して製紙事業を本式に開始するや、之が糖業界にも相當刺戟を與へた模樣で間もなく帝糖新竹製糖所に於てはそのバガスを以て絶緣材テキスを製造すべく之を內地に送り傍ら中央製糖會社の手で製品に仕上げ全島に販賣することになり、明治製糖から醱母を抽出しペントーゼを製造販賣するに至つた外、臺北、中壢、臺南、高雄に於て製糖會社のバガスを買入れテキスを製造するもの續出しバガスの利用價値が著しく高まつて來たことは注目すべき現象である。

二

科學の進歩と共に糖蜜やバガスの利用範圍も次第に擴大され、ガソリン代用となるべき無水酒精の製造は國策上極めて重要性を有する新事業として將來は糖業の外甘蔗より直接製造される時代もあらうと云はれてゐるが、此外糖蜜から安物の葡萄酒やウヰスキー、加里及アンモニア鹽類、アミイン、グリセリン、其他の薬品が無數に製造出來ることは關係業者の知るところである。若しそれバガスの利用方面に至つては將來木材パルプに代るべき重要資源として而も製紙業の顧く限り永久に供給出來るところのパルプを中心として化學的操作により意外な製品が次々に製出さるべき情勢にあり、嘗て內地の一科學者によりバガス油化することに成功したとの新發明が發表されたことがあるが、總督府中央研究所工業部ではバガスを液化し之に水素を添加してガソリンにする研究が進められ、經濟的關係は別として科學的にはそれが殆んど成功の域に近づいたといふニユースに接したことは洵に近來の快事であり又國家の爲に大に意を強うするに足る世紀的發明と云はねばならぬ。

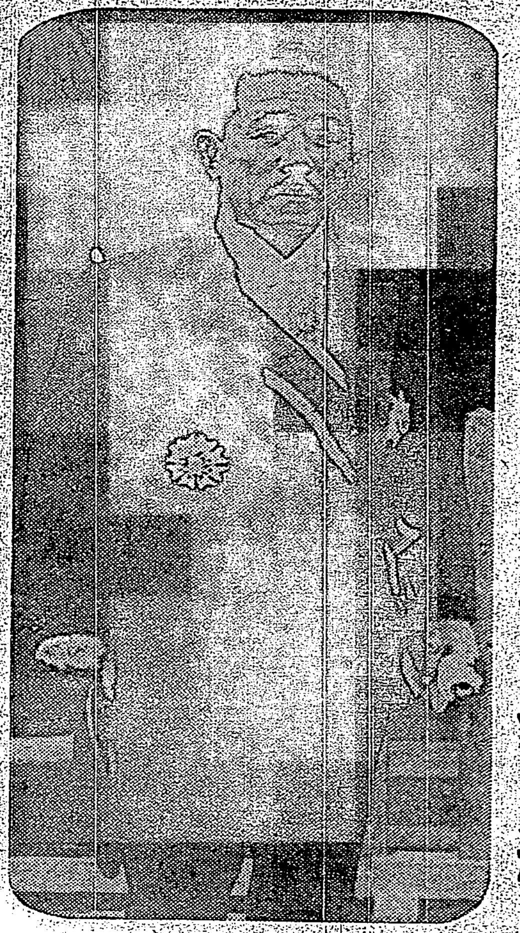
三

バガスの産出量は現在のところ年約二十億斤即ち原料甘蔗百二十億斤の二割弱の程度であり、今はその大部分が製糖工場の燃料として消費され、何且つ石炭を以て補給されバガスを剩す程度には至つてゐないのであるが、製糖技術の進歩と一揚技術の改善充實とにより中には既に殆んどノーコールの域に達したものも尠くないのである。而して現在廣く退化の兆候を示せる大莖種二七二五號に代るべき新優良種として糖業試驗所で育成され目下各製糖會社で採植されつゝあるエフ一〇八號は二七二五號よりも比較的纖維の多い特性を有する點よりして將來は製糖工場のバガス燃料に剩る結果を齎來しその剩つたバガスを以て製紙原料に充つる有利な方面に利用する

四

迄に至つて問題視されるのは製紙工業と製糖工場との關係である。紙の原料としてバガスが最も適當な事は一致した意見であつて...（以下判読困難）

廣田外相、大命を拜し後繼內閣組織に著手
外相官邸が組閣本部



【東京五日發至急電話】後繼內閣組織は四日近衞文麿公の大命拜辭に依り一頓挫を來したので西園寺公は更めて御下問を拜して以來熟慮の結果廣田外相を非常時局收拾の最適任者として奏薦する事に決し五日午後一時十五分宮中に參內、天皇陛下に拜謁仰付けられ右の次第を奏上御前を退下した、陛下に於かせられては右奏薦を御嘉納あらせられ、廣田外相を宮中に御召し遊ばされた、依つて廣田外相はフロクコートに威儀を正し同三時二十五分外務省を出發宮中に參內、御座所に進み　天皇陛下より後繼內閣組織の大命を拜するや外相は謹んで暫時の御猶豫を乞ひ奉り御前を退下直ちに組閣準備に著手した

【東京五日發至急電話】組閣の大命を拜受した廣田外相は五日午後四時二十五分御前を退下、同三十五分外相官邸に入り直ちに同所を組閣本部として後繼內閣組織に著手した

（寫眞は廣田弘毅氏）

少壯强力を集め清新の內閣を作る
組閣方針・廣田氏語る

【東京五日發】組閣の大命を拜受し後繼內閣組織に著手した廣田外相は外相官邸に於て次の如く語る

只今大命を拜受しました、これから直ちに組閣に著手し一層少壯有爲の人材を注入するやう人材を集めたいと思ひます

【同別電】天皇陛下の大命を拜し謹んで拜受致しますが新內閣の閣僚書記官長等の銓衡については...の人を集め清新なる政府を組織する...未だ決めて居りません

重光次官が外相訪問

【東京五日發】重光外務次官は五日午後六時二十五分組閣本部に廣田外相を訪問會見した

西教育總監　部員に訓示　午後は宮家に伺候

【東京五日發】五日教育總監に親補された西義一大將は同日午前十時二十分教育總監部に赴き中村本部長、各兵監以下部員一同を集め今後の覺悟を訓示したが午後は各宮家に伺候、就任挨拶を言上、引續き川島陸相を訪問後其他につき重要協議する所あつた

海、陸兩相より園公が意見聽取
宮內省宿舍にて

【東京五日發】大角海相は約四十分に亙り西園寺公と會見海軍部內の情勢を報告すると共に後繼內閣の所信を披瀝して午後二時宮內省を退出した

【東京五日發】大角海相を招致海軍部內の情勢を聽取した西園寺公は午後二時三十分川島陸相を宮內省宿舍に招致、陸軍部內の情勢並に承知であられ後繼內閣の首班者等を詳細聽取する所あり川島陸相は約四十分に亙り報告の上午後三時十分退出した　西園寺公から軍の內部情勢に就て色々御質問があつたので詳細にお話して置いた、公は軍部の意向なり要望なりは既に充分御承知であられ後繼內閣の首班者に對して軍部として何人を望むか又今後如何なる政策を希望するかといふことは今更お話しなくともよく知つて居られるので此點に就ては更めて申上げなかつた

兩相が開陳の意見
陸軍　全部門の人材を網羅すべし

【東京五日發】五日西園寺公の招致を受けた川島陸相は午後二時三十分宮內省に參入老公に會見約一時間に亙り詳細報告した、右報告內容は陸軍に於て多年に亙り研究檢討せる非常時局の重大性を機軸に帝國內外の情勢を織込み陸軍の總意を反映せるもので其の要旨は大要左の如きものと解さる

今次事件の發生については陸軍は絶大な衝動を受け只管責任の重大なるを痛感、聖旨一新肅軍の大義達成に上下一致邁進を誓つて大御心を安んじ奉らん事を期し來つた、併しながら斯の如き重大事態を惹起するに至つた一面には斯る非常事態を釀成する原因があるべき筈で陸軍としてはこの點の窮正こそ軍自體肅正の達成不可分の重大關係を有するものとして不斷の關心を拂ひ來つた所以、即ち國體觀念の明徵を期し擧國の大精神を充實徹底せしめると共に帝國の重大使命を可質に認識し明朗刷新の政治を行ふ事が絶對に必要である、之が爲に帝國の內外の非常國際情勢の再認識を行ひ、帝國の向ふべき態度を明示し、國策遂行の最急前後を決め全部內より卓越せる人材を拔擢し眞の擧國一致の强力內閣を組織し時局收拾の大任に當らしめ以て國民の興望に副ふべきである

と陸軍は確信する

海軍　國政全般の修正を斷行　海軍側の總意

【東京五日發】西園寺公より招致された大角海相は五日午後二時一十分宮內省に到り老公と會見時局收拾に關する全海軍の總意を明快に說明し其の所信を率直に披瀝する所あつた、大角海相より西園寺公に開陳された海軍の總意は後繼內閣首班決定奏薦に最重要なる資料となるもので大體左の如きものと觀られてゐる

今次時局の重大性は未曾有の事であるが海軍としては今次の時局をよく認識し、之が拔本塞源の對策措置を敢行し國政諸般に亙り修正改革すべきは果斷之を實行するの人たるを要し又國際非常時に適應せる國防の充實、外交の刷新、內政の改革を適宜按配して確固たる國家の目標に向つて進む進取的人材でなければならぬ

今曉迄に銓衡を終り　けふ午前中に參內
閣員名簿を奉呈せん
昨夜中に決定したのは五相

【東京五日發至急電話】廣田新首相に外相官邸を組閣本部として急速に閣僚の銓衡を進めてゐるが午後九時十五分迄に既に左の如く閣員の決定を見た、即ち

外務大臣	吉田　茂	（新任）
大藏大臣	馬場鍈一	（新任）
海軍大臣	永野修身	（新任）
陸軍大臣	伯 寺內壽一	（新任）
司法大臣	小原　直	（留任）
內閣書記官長	藤沼庄平	（新任）

同廣田首相は六日拂曉迄に全閣員の銓衡を終り、同日午前中宮中に參內天皇陛下に拜謁仰付られ謹んで閣員名簿を奉呈する方針である（因みに外相に決定した吉田氏は元駐伊大使である）

政黨からの入閣者
民二、政二、昭一、貴院一

【東京五日發至急電話】廣田內閣は政黨方面より民政二、政友二、昭和一、貴族院一の振合を以て閣員を取るものと觀られてゐるが有力銓衡れは左の通りである

川崎卓吉、頼母木桂吉（以上民政）前田米藏、中島知久平（以上政友）內田信也（昭和）永田秀次郎（貴族院）

近衞公、松平大使を廣田外相訪問

【東京五日發】廣田外相は五日午前八時青山原宿の自邸を出で永田町の自邸に近衞公を訪問懇談の後更に澁谷松濤の自邸に松平大使を訪ひ懇談をなし歸途東京倶樂部に立寄り午前十時五十分外務省に登廳した

川崎文相は留任か

【東京五日發】川崎文相は留任する模樣である

【東京五日發】川崎文相は五日午後五時三十分廣田外相の招致に依り外相官邸に廣田外相を訪問し廣田外相と會見した

一木樞相愈よ辭任
後任には清浦伯

五一木喜德郎氏は健康勝れ...急速に樞府議長の...後任には...有力視さ...

內府に湯淺氏　宮相に松平氏
けふ親任式擧行

【東京五日發至急報】齋藤內府逝去に伴ふ內大臣後任は西園寺公を中心に種々協議を進められたが五日湯淺宮相を昇任せしめ宮相の後任として松平駐英大使を奏薦する事に正式決定したので上奏御裁可を仰ぎ六日左の如く親任式を行はせらるる事となつた

內大臣　宮內大臣正三位勳一等　湯淺倉平

宮內大臣　特命全權大使正三位勳一等　松平恒雄

人事

▲眞崎久雄氏（陸東飛行聯隊附航空兵中佐）五日來北（鐵道）▲岡村四郎氏（在米加州日本人商工會長）▲佐波瓦氏（日本基督教會本部牧師）▲戶波浩氏（臺灣糖業聯合會長）▲伊藤三郞氏（經濟時代社長）六日內地へ▲淺沼誠三氏（大連天野洋行主）五日來北（日之丸館）▲三木省三氏（大阪驛前理事長）五日來北（日之丸館）▲岡出幸生氏（臺灣糖業試驗所長）五日來北（日之丸館）▲鄉原古統氏　五日午後二時十八分臺北驛發內地へ（住所兵庫縣西宮市打出濱二一番地）

プラットフォーム

[illegible]

シナチク

感謝まる官場の空氣を刷新するために總督府首腦部は、昨年の春以來言ひ知れぬ苦勞をして來た、それには中川總督の所謂國籍人事の方針を拒げず、一切の荒療治を避けたので、この點に一致の苦勞を增した▲昨年八月の電力理事問題にしても今度の總督府にしても、總分非公開の節もあるやうであるが、發するところ首腦部の『苦悶』以外になかつた、かくて漸く野口前知事の電力入りが極まり門前の虎を追つたかと思ふと早くも殖產局には「鐵」の法參だ▲その宗務省の言ひ分は內外地人事の統制上から人事の異動は內外を全國として考へたい、それには會計課長の小川君が戶水君よりも一年二ヶ月早く三等官に昇進してゐるから殖産部長の後任は同君を推したいと云ふ...

華南銀行　第參拾四期決算公告
昭和拾年拾貳月參拾壹日現在　貸借對照表

資産（借方）	圓
現金	[illegible]
預ケ金	[illegible]
現金預ケ金勘定	[illegible]
國債（內日本銀行ヘノ預ケ金）	[illegible]
地方債	[illegible]
有價證券勘定	[illegible]
株式	[illegible]
割引手形勘定	[illegible]
商業手形	[illegible]
荷付爲替手形	[illegible]
貸付金勘定	[illegible]
手形貸付	[illegible]
證書貸付	[illegible]
當座貸越	[illegible]
外國爲替勘定	[illegible]
利付爲替手形	[illegible]
他店貸	[illegible]
支拂承諾見返	[illegible]
動產不動產勘定	[illegible]
營業用土地建物	[illegible]
什器	[illegible]
所有動產不動產	[illegible]
雜勘定	[illegible]
假拂金	[illegible]
株主勘定	[illegible]
拂込未濟資本金	[illegible]
合計	[illegible]

負債（貸方）	圓
預金勘定	[illegible]
當座預金	[illegible]
特別當座預金	[illegible]
通知預金	[illegible]
定期預金	[illegible]
別段預金	[illegible]
借用金勘定	[illegible]
借入金	[illegible]
外國爲替勘定	[illegible]
賣渡外國爲替	[illegible]
他店借	[illegible]
支拂承諾	[illegible]
雜勘定	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
未拂利息其ノ他	[illegible]
未經過割引料其他	[illegible]
預金利子諸税	[illegible]
假受金	[illegible]
株主勘定	[illegible]
資本金	[illegible]
法定準備金	[illegible]
配當平均準備金	[illegible]
特別準備金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計（內當期純益金）	[illegible]

總理　林熊徵
副總理　有田勉三郞
取締役　竹藤峰治
同　林烈堂
同　顏國年
同　陳啓峰
同　劉茂偉
同　黃東元
同　李延禧
監査役　鄭肇基
同　徐慶夫
同　許丙

昭和十一年三月五日　華南銀行

內科小兒科　呼吸器病科
入院隨意　淺井醫院　臺北市大和町　電話四〇二番

▼賣却▲
電氣冷凍機　一臺　東京カナエ製メチルクロライド式全自動歐亞陳列ケース付半馬力馬力モーター付
かまぼこ製造機　一臺
右據安價物あり御照會を請ふ　臺北市本町通　ヒノマル魚店

行旅死亡人公告
住所氏名不詳　年齡五十歲位男子...
昭和十一年三月一日　新竹州竹東郡　八里庄役場

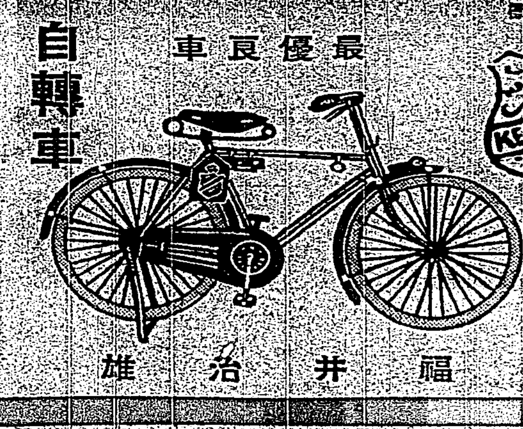
【訂正】昨紙掲載新竹州庄役場公告...

物品購買公告
一、杉丸太五百本外百貳拾四點
一、丸鋼九拾本外貳拾七點
入札保證金...
右物品購買ニ付希望者ハ昭和十一年三月十六日午前十一時競爭入札...
臺灣總督府交通局鐵道部

大阪商品の精華を網羅せる
大阪新興商品見本市
臺北　三月七日・八日（午前九時より午後五時迄）　會場　鐵道ホテル
機械工具、諸金物、自轉車、ミシン、紙製品、服裝雜貨、小間物、化粧品、製菓材料、飲食料品
臺中　三月十二日・十三日　公會堂
臺南　三月十五日・十六日　公會堂
主催　大阪出品協會
後援　大阪府　大阪市商工會議所

最上醤油キッコーマン
香味第一
臺北・臺南　近藤商會

世界的一流品　山葉オルガン
三十圓より各種
お子様の爲に是非一臺を！
型錄贈呈　特約案內進呈
日本樂器會社　臺北出張所　臺北榮町　電話二一二二

最優良車　自轉車　ケンネット


福井治雄

安心してお頼ひ出來る店舗と商品案內（其七）

內外各地の經濟界大勢（十年下期）（終）

印度南洋方面の情勢

臺銀總會席上における　保田頭取演說（要旨）

英領馬來

◇限産

蘭領東印度

◇金融

英領印度

◇砂糖　◇仲繼　◇爪哇　◇輸出　◇印度

金融市場は早くも常態に復歸

日銀貸出は八億臺に收縮

日銀貸出高と發行高益々續減

財界人心安定を反映

【東京五日發本社特電】五月に繰越された日銀貸出は八億七千萬圓…

法人課税改正で六億弗の税收増

米國財務局の方針

【ワシントン四日發本社特電】アメリカ下院歳入委員會は大統領の税制改正及び增税に關する教書に基き四日財務當局はこれに關し…

市場資金潤澤で債券への買氣再燃

【東京五日發本社特電】市場の金融は…

內地よりの農業移民著臺

七十七名沙山村へ

臺中州沙山村に招致すべき本年度農業移民は九十戶で之等は既に總督府から內地に出張して人選を終つたことは既報の如くである、右移民は本月二十日までに移住地に收容する豫定で準備を進めてゐるが、早くも五日入港の某丸で乘込んで來た移民は十七家族、七十七名である、その內譯は

	戶數	人員
鹿兒島縣	二	五八
大分縣	三	一〇
熊本縣	一	七
高知縣	一	七
計	七	七七

ずやつて來た者ばかりだ、中にも鹿兒島縣移民は…

日石秋田油田噴油

【東京四日發本社特電】日本石油では近年著しい發展を遂げた秋田縣八橋油田の探掘研究の目的で昨夏來開整したロータリー式第一號井が…

廣田氏に大命降下でホッとする財界

市場は藏相の何人

【大阪五日發】…

灣米解合商內

【神戶五日發本社特電】…

移出米賣買は貨物引換證に限る

指圖書の在庫證明を廢止

移出米保管料は土壟間が直接に支拂ふ

移出商の申合せにより四月一日より實施

產業組合全島大會

準備進捗す

多雨と甘蔗作

寒冷が續いても步留上らぬ

島內產業組合の運轉資金一億二千萬圓

漸く信用組合經營偏重の舊殼より脫却するの傾向

有力銀行が東株に融資

滿洲ガソリン大幅値上

目下考慮中

東株の立會開始六日も或は困難か

警戒人氣濃厚

華南銀行株主總會終る

神戶青果市況

研究資料岡米タイムス及營業案內進呈
株　米
岡米吉商店
大阪株式取引所短期取引員
大阪堂島米穀取引所一般取引員
現物賣買

商況（五日）

臺米現物相場
臺中米價
基隆在庫米
高雄在庫米
正米市況後場
島內肥料相場
大阪期米後場
東京期米後場
神戶期米後場
堂島兩建控除俵合
堂島米況前場
堂島米況後場
堂島雜觀
東株六日も續休
大連特產前場
神戶穀肥市中相場
神戶豆粕
大阪綿絲
大阪棉花
大阪人絹
橫濱生絲
大阪清算
臺銀建値
大連銀票前場況

淋病 世界驚異の根治發明療法

全的信賴！自分で治療する人　二萬餘の花柳病醫師

初感染に根治せば　撲滅も出來る淋病

プラオンヂン　ゲンゴール

東京吉原遊廓吉原病院前院長佐藤榮先生畢生の大發明

淋病を撲滅するため從來の不徹底な患者の療法を統一して或染後は直ちに殺菌と浸透力に强大な銀を主劑の優秀藥で尿道直接に治療して根治を計る法律を定めた。

淋病ーを治して結婚まで

膀胱が痛み、睾丸が腫れ、膿が出る、熱の出る、慢性淋病の重いのが手輕く

花山

ゲンゴール　日東製藥合名會社製品
臺灣代理店　河原商店

街に散る花 (79)

竹田敏彦作　寺本忠雄畫

永遠の呪咀（十三）

「何なさいますの！」

美喜里は、蒼白く立りさま、入口の襖に身を寄せて、恐怖と見上げ、荒川の呆け面を見据ゑた。顧ひの後の上気した顔が、薄紅色に強ばつてゐた。

「私、歸らせていたゞきます！」

美喜里は言葉すと、そのまゝ前の廊下へ出たが

「待つてください」

慌てゝ呼び止める荒川の嗄へ聲と共に、掴りかゝる腕を出た。急に激しく胸弾立つ腕が、びつしより汗に濡れてゐた。彼女はエ温へ知ずに勇気もなくそのまゝ千駄ケ谷の家へ急いだ。

あんなに気持よく働いた職場も、もうこれで去らなければ──さう思ふと、何も知らずに工場で待つてゐる月倉や平林の好意に溺れた美喜里が、美喜里は、別れゆく男のやうに懐しかつた。前の學院といひ、今度の職場といひ、いつもかした大凶に終らねばならない、女性の立場と顧みると、彼女は重い憂鬱と、暗憺たる生活の前途を考へて身慄ひせずにゐられなかつた。

「あら、お歸りなさいまし。只今此の方へお出でになりましたが」

悦しく迎へた女中の聲が弾んでゐた。美喜里は不安に

「何うかして？」

「旦那様が大變にお悪くて……」

「まあ……」

美喜里は病室へ駈け込むなり、晋吾の枕邊へ走せ寄つた。

「あなた……」

寢ざめた晋吾の顏には、何か見えない恐怖が漲つて、急しい呼吸はもう普通でなかつた。

「……」

顔は土色に曇されたまゝ、ただ重い瞼だけが、愛みるやうに力なく開かれ、美喜里を見るなり寢床の中から枯木のやうな手を出して、その手をぎゆと掴んだ。

「あなた、しつかりして頂戴…」

寄り縋る美喜里を、まさぐく眼しさうに眺めてゐたが、ふと、美喜里の手を放したと思ふと、突然烈しく、彼女の着物の前襟を掴んで刺すやうな物恐しい眼で睨んだ。

「あツ……」

それは恐嵐で、ビールを浴びたあの時の眼差であつた。

「こんなところ何、何うした…」

絞り切れぐの聲で、詰るやうに追究したと思ふと、忽ち…ならぬ顔を上げて、そのしみ…せた。途端に、

「ピ、ピ、ピール……こいつ…」

ぶるぶる慄へる手で、美喜里の着物を握りしめ、亡霊よりも怖しい眼で、ぐつと此方を睨み上げた。彼女は慄へて聲も出なかつた。

翌々日の未明、晋吾は遂に此世を去つた。健康に弾む美喜里の腕をかき抱いて

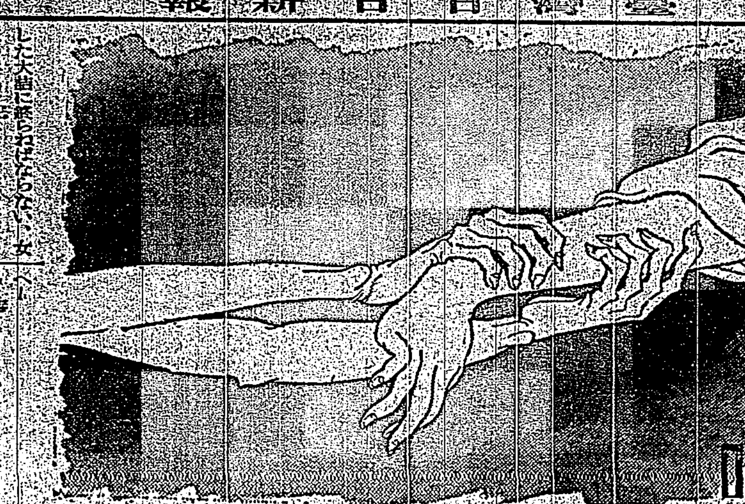
「死にたくない、死にたくない……お前のこの健康が妬ましい…」

最後の際まで、妻の美貌を呪ひつゞけて。

それから半歳──話は發端に立返つて、美喜里は今また放送局の事務室で、ここでも彼女を中心に捲起らうとする暗い嵐の気に抑ぎ、新しい事務として、悩しい職業婦人の悲しい運命に煩悶を重ねてゐるのである。そこへ

「大瀧さん……」

給仕が一通の書類を置いて行つた。何事かと展いた美喜里の瞳が、またさつと蒼ざめた。



ラヂオ

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ（臺北測候所發表）

【七・三〇】全國氣象通報（東京）

【九・〇〇】家庭メモ（東京）

【九・三〇】家庭講座（臺北）女學校を卒業する娘を持つ母親へ（その二）室田有

【一〇・一〇】家庭料理献立（臺北州立修女學校高橋はるえ先生）一、酢物鯖のおきな漬し　二、蒸物代り豚肉だんご　三、蒸物鯖のそぼ蒸

【一一・〇〇】日用品小賣値段（各局）、經濟市況介事項（各局）午後のプログラム發表（各局）

【一一・五五】發表（正米相場と肉豚取引相場）

午後の部

【一一・五九】正午の時報 [illegible]

…（臺北觀測所發表）

【〇・〇五】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】演藝娯樂時間（レコード）日本大歌劇「唐人お吉」（長崎丸山揚屋の場）同本吉作、市川八百藏、松本錦吾（聲色吹寄せ）吉岡音藏

【二・四〇】全國氣象通報（東京）

夜間の部

【五・〇〇】子供の時間（東京）お伽歌劇「小鳥部屋の祝ひ歌」東京コドモ・グループ、JOAK唱歌隊

【五・三〇】コドモの新聞（東京）

【五・三五】聞專講座（臺北）英國の物語（第二十六講）上村一仁

【五・五五】カレント・トピックス（東京）

【六・〇〇】子供の時間（臺北）お話「日本の手」富樫鐵夫

【六・三〇】講演（東京）産業組合の將來…農學博士那須皓

【六・五〇】講演（東京）…の現況與…

【七・〇〇】…（東京）拐子とし子

【七・二〇】邦樂曲（京都）恒川壽子、津田寅枝、…地久節を讃ふ

【七・三〇】長唄（東京）四季山姥　唄…吉住小三蔵、同吉住小桃次　三味線…杵屋和三郎、同杵屋和喜次郎

【八・〇〇】室内樂（東京）絃樂四重奏　鈴木クワルテット　旅愁（アメリカ民謡鈴木二三雄編曲）外五曲

【八・三〇】時報（東京）

【八・三二】長唄（臺南）岸の柳…　唄…千惑三、同かもめ、同鹿の子、三味線…錦千代、同美代鶴、同蝶々

【八・四五】詩吟（臺南）森田武臨　一、神州健兒歌　二、芳野懷古（賴山陽外二）　三、失題（橋本左内）

【八・五五】三曲合奏（臺北）お七吉三（坪内逍遥作詞、中島雅楽之都作曲）三絃…中島雅楽之都、箏…北村雅楽緒、尺八…水原秋山

【九・二〇】氣象通報（臺北觀測所發表）放送局編輯ニュース、新聞社提供ニュース（各局）公示告知事項（各局）明日のプログラム（放送各局）

◦文藝◦

文學者の社會的地位

中島健藏

今、文學者の社會的地位といふことが問題になつてゐるか、若くはなつてゐるとすれば、これ以上悪質な問題が文壇に生れたことは曾てなかつたと思ふ。

勿論、文藝懇話會とか、文藝院とかに絡んで起つた問題だらうが、諸君はかういふ言葉によつて何か刺戟を受けるだらうか。笑ひたまへ。さうしてかういふ悪質な問題を捲くやうな文學者を、永久に軽蔑したまへ。事柄の眞相はかうだ。文學者は、文士と云はれて昔から見下される。文士といへば、侍の一族で、文學者などより立派さうなものだが、悪いことに、三文といふ接頭語がついてゐる。従つてどこへ行つても人並の待遇を受けることが出來ない。否、人並以上の働きをしてゐるのに、それだけの待遇をされない。だから、もつとよく待遇しろといふだけの話だ。

○

これは當然な話である。しかし私が腹を立てたのは、第一に、一體現在の文士の多くが本當に人並以上の働きをしてゐるか？第二に當然の待遇を受け損つてゐるのが文士だけか？第三に、平常默として蔑ふべき相手のやうに言つてゐる後々の權威に屈して一般的な不當の待遇を訴へるやうな心持で、何が文學者か、等々の疑問が、何の苦もなく湧いて來たからである。そして、その腹立ちの中には、さういふ不當な待遇に對する義憤の情が微分も混じてゐたことも否み得ない。

○

これは實に [illegible]

ことは、恐らく、さういふことを問題にし出したのが、優れた文士ではないといふことだけだ。

○

林房雄の云草ではないが、我々は若い。家族をかかへて、明日の生活に思ひ惑ひ、落伍の不安に戦く中老の文士の苦しさなどは分るまい、と云はれればその通りと引き退らう。さういふ人間苦に直面してゐるのは若い文士ばかりではないといふこと、否、文士だからこそ泣き言を並べて公表する機會も與へられるので、文士たるものは、自分のことを云ふ前に、さういふ一般的な現實を見るべき者であることはよく知つてゐる。

別に強がる気はない。しかし、君、あんな悪質な問題が、あんな眼覚ないはれ方をしてゐると知つたら、少しは腹も立たうぢやないか。一盤をするならよい。身を落して大衆小説を書かうといふならまだ話は分かる。

○

封建的な讀者に對して明治以來とにかく囲ひ抜いて來たはずの文士が、今になつて、たとへ一少部とはいへ（ひよつとすると二三人かも知れん）こんなざまを晒してゐるのを見ると、我々は馬鹿馬鹿しくなる。そしてそれが一つの時事問題らしく取り上げられるのを見ると、情なくなつて來る。これを文壇全體の問題だなどと思はないでくれ。

社會的地位といふものの正體を多少なりとも知つてゐる我々として、恐らく今日特に取り上げられてゐるやうな意味での文士の地位云々の問題に關しては、興味を持つことが出來ない。我々が一流三流の政治家や實業家を知らぬと同様、文學者以外の者は一流二流の [illegible] 文士の名などは知らぬが當然である。時々新聞や雜誌に名が出るだけでも、文士の方が割がよい。悪質的な（世間的なか）地位（非實際的な地位）など云々することはあるまい。名聲も欲しかつたら、何故文士なんかになつた。あんまり馬鹿げたカリカチュアの材料を提供するやうな文士は、文士の仲間の方から御免蒙つてゐる。

新派劇の再檢討（上）

歌舞伎の演出を搾取せよ

渥美清太郎

現時の劇界で「新派劇」についての考察は、非常に大切であり、且つ興味多いことだと思ひます。

○

先づ過去について考へませう。日本のみでなく、どこの國の演劇史を見ても、劇壇の隆盛は必ず偉大な劇作家の活躍を伴ひます。その反對の場合に起る現象は一流明星の出現であります。明治の劇界は、一流明星だつた一人の藝術に據つたもので [illegible] はれてゐましたが、歌阿彌が死んでからは、火の消えたやうになりました。それに加へて所謂代表的俳優である團菊左が老境に入つたので、舞臺の上にも活気がありません。そこを狙つて書生のやうに出現したのが新派劇であります（尤も新派といふ名稱はズツと後）についたので、初めは壯士芝居だの書生芝居だのと呼ばれ、また正劇と稱した時代もあります。

歌舞伎の世界では昔から、その時代々々によつて、分相應な現代劇が作られてゐましたが、歌阿彌が天下を取つてからは、現代劇が無くなつてしまひました。それは形の上では時相を書いてゐますが、中味は純然たる古典劇だけのことです。それは歌阿彌の腦本形式が、音樂を中心とした行き方で、寫實よりも人形芝居に近い形式をとつた爲、遂には内容までが形式的になつてしまつたからです。歌阿彌の書いた『島千鳥』その他十數のざんぎり芝居は、決して現代劇ではありません。だから明治の觀客は眞の現代劇に餓ゑてゐたわけであります。

○

歌舞伎の衰退と現代劇の缺乏とを知つて、突然あらはれた新派劇は、非常に歡迎されました。何しろ素人の集合なのだから、藝と云つたら零だし、脚本の中味も殆分任しいもので時折チヨボが入ると云ふ位でしたが、兎にも角にも『板垣君遭難實記』だの『經國美談』だのと、題目だけでも當時の大衆にとつては新鮮なものだつたし、藝は無くとも溌剌的な熱と力で押し切り、寧ろ素人の生々しさをわざとさらけ出すやうな行き方が、却つて珍らし物好きの人たちの嗜好に叶つて、忽ち歌舞伎の一角を切り崩し、何時かの間に或種の勢力を作つてしまひました。併し、内容の變薄さは間もなく一般の飽きるところとなつて、捨てて置いたら其まゝ潰んでしまふやうな状態に一時なりましたが、幸運にも日清戰爭が勃發し、戰事劇の上演は觀客の熱狂を煽り、加ふるに川上音二郎の如き敏腕家の出現は圖に當つて、忽ち大勢力を得、最早動かすことの出來ぬ地盤を築いてしまひました。その跡で流行小説の脚色上演といふ手を考へ出して發展また發展の盛んな有様です。反對に歌舞伎は、その勢ひに追ひ捲くられて、さなきだに團の悉ひた所へ、團菊左は相次いで歿し、いよいよ影が薄くなつて、劇壇は全く新派の世界となり、明治の終りまでは實に全盛を極めたものです。

臺灣詩人作品集⑧

紅樓記

花容月貌爲誰妍

西川滿

一

桃の花咲く通天門。桃樓の美女が「劔俠傳」を讀んでゐる。讀み一つ。野菊の上に贈かつて。香を含んだ燕差よ。

二

飛雲。逝水。綠游。かい抱げ…

三

あはれ鶯燕相伴ふ。花の宴。嫣嗤微々。鳥獸蟲魚。悠々遊々。青金閃線の少婦醉。金花を挿…艷に。伶人が奏でる遊音楽。…の裡。吐息して平帖兒を巻いた飛燕公主。

四

斜日。曲房小室。朱欄一聲。身をくねらせて爪を切る。金鏡子が落ちてゐる。

五

列仙の家。海棠梅の…虹をめぐつて燕ひ立つ。玉女の眸の歎笑ひ。紗を縫つた乳鉢に、ぶんとかをる芳醇酒。

六

木蘭匠では、百戲の演技。千の鳳船をとんでる。花名冊をひもといて、朱點をいれる小官吏。花鈿持つた仙翁か。屋根の上から降りてくる。

七

一面冊。黄金砂。白玉の壁吹きちらし。杏花の舞ひすぎてゆく。紫雲影がひるがへる。

八

香車。池苑の寂寞で。浴する紫陽花鋪の龍妾。梨花一枝。披拝した子のなまめかしさ。

九

暖上黄昏。…翠簾に燈がともる。東聴西聞。今宵何處へ。…春山八字眉を顰め。ひとり方…に伸む。

青龍刀

▲ユウモリスト生方敏郎氏の個人雜誌「古人今人」は號を重ねること七、文壇人士の間に好評を博してゐるが、最近のものに、次のやうな歌がある

▲安物の瓦に劣るところもて玉とくだくといふぞ可笑しき（讀者解説）

▲秋の林の木の下に似たる候補者よ馬袋たけありどく茸あり（立候補）

▲一票や捨ツルが是歟不捨が非歟候補者を見ては此心迷フ（選擧ノ歌）

▲最後の諷詩入狂歌のごとき、如何にも生方氏らしくて妙である

雜誌紹介

▲言語問題（二ノ二）漢字整理の様式（岡倉由三郎）國文法の理解と漢字（藤根俊雄）Basic English に對する疑問（須貝清一）支那新聞に現はれる新語（加茂正一）こみぶ西東（保井克巳）等示唆に富む有益なる研究を收めてゐる。殊に巻頭の岡倉氏の一文は教育者の必讀を望みたい。定價二十錢東京市世田谷區代田二ノ七八四言語問題談話會

▲外國の新聞と雜誌（第三百四十八號）海外の將來（長野郎）伊太利人の英國外交評（ダニエレ・ヴレ）王政復活を說す（チャールス・ペトリ）歐洲は何處へ行く（ウイツカム・スチード）其の他を收めてゐる（非賣品東京市京橋區銀座西六ノ六日本電報通信社事務所）

▲歌舞伎（二月號）劉樹（岡本綺堂）近藤と土方（三宅大輔）花（岡田春潮）遍歷宿（眞船豊）麻田明神下の（村上元三）さびれ（石川由三郎）旬區の唄（中島米治）等の戲曲作品七篇の他に新舞踊藝術家S・デス（一三二五…）ラヂオドラマ私見（ヤング）演劇大全（島根歓晃）等の研究や評論隨筆等を收めてゐる（定價五十錢東京市杉並區阿佐ケ谷三ノ三八九其社）

▲研究（二月號）雑誌音韻學講習教材（小野西洲）雑誌官話讀本學習資料・廣東語學習資料（官元未）初等台灣語教案（小野西洲）四色語博に就て（江夏生）人館各部の名稱研究生）其の他（非賣品臺灣法院内臺灣語通信研究會）

雪國風景（二）

除雪車も動けなくなる程の白の襲威！文明の利器も鐵道人の手助けを借りねばならないとは、天もまた皮肉である（寫眞は小出附近の鐵道線路上の雪害）——鐵道省撮影

讀書欄

中西伊之助君の長篇『軍閥』

青野季吉

中西伊之助君の長篇小説「軍閥」をよんだ。このまへの長篇「赤道」よりも、私はこの長篇に於いて、[illegible]

もち、かかる憤怒をもつものにさうさらにはあるものではない。しかもそれを敢然として表現しているのに、[illegible]

の像の大部分はそれらの鏡に私自身を映して見たのであるが、「軍閥」では、さすがに著者がこの國人であるだけに、著者によつて、半以上、その仕事が果されてゐる。私は、その像を眺め、本を閉ぢて頭をかかへ、じつと考へ込んだことは、幾度だつたか知れない。恐らく讀者の多勢をかう云ふ風に強ひうる作といふものは、稀れであらう。私は此長篇を、文學作品としてばかりでなく、一つの生命かけの「警告」としてここに高く評價を致めたい。そこに [illegible] 實の像があまりに壓迫的であり、相手を身ぢろぎもさせぬほど生々しい。これはペンで書かれた作品ではなくて、何か刃物で跡をつけて行つた作品である。私は中西君の情熱と精進の前に首を垂れる。[illegible] だと言明する。そして大方の讀者に向つて、その稀れなる警告の書を國める。そしてもう一度繰返して言つておかう。[illegible]

香高き春蘭

[illegible]

優秀治淋薬　特製　ルーベリー
うみも痛みも即解消
竹村製劑所

最高基準品　パイクワ鉛筆　製圖と事務に
コッピー鉛筆　ポカラ一鉛筆
PIKE

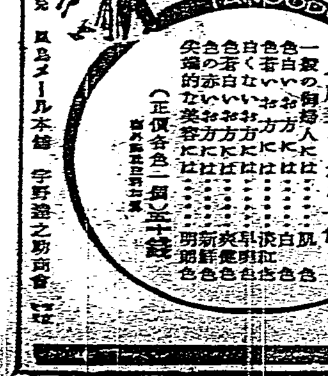
美い家庭工業　最高の社會・意氣ある大衆事業
第一　第二
株式會社

血と肉を増す滋強飲料
セーピース
松田工業株式會社

産婆生徒募集
九州産婆學校

内務省衛生試験所檢定許可濟

美と魅力の近代化粧料
タンゴドーラン



和装にも洋装にもほんとうによくマッチして素晴しい個性的魅力を發揮する白粉とクリームと化粧水の綜合作用をもち、絶對にお粧崩れせぬ理想品。街頭にオフイスに家庭に、多忙なお仕事をおもちの女性に最適のスピード化粧料であります。

★姉妹品・七色★
白粉の欠點を全く無くした理想品
固形タンゴドーラン
（各色一ケ・六〇）

TANGODORAN
一お顔の色に應じ一層美しくなる七色
一般の婦人には…肌色
色白の方には…白色
色のいい方には…淡紅
色の黒い方には…乳白
色の若い方には…爽明
色の赤い方には…新鮮
尖端的な美容には…明色
（正價各色一個五十錢）

風鳥メール本舗　宇野達之助商會

百貨店・藥局・小間物化粧品店ニアリ

彰化市會の否決案 愈よ再議するに決定
期日は來る八日で各議員に招集狀發せらる

【彰化電話】揉め拔いた彰化市會の否決結果につき奔走中の津田州監督課長の妥協工作は愈々奏効し五日午前九時半州廳より市役所宛に電話を以て再議すべしと云ふ指命があつたので小山市尹津田州監督課長、高等主任(署長病氣の爲め代理)の三氏は臺中州廳に赴き種々打合せを行ふ所あり一方市當局では同日午後三時半に至り來る八日午前九時から會議室に市會を召集して再議する旨の招集狀を各議員に發送したが議案は目下作成中で否決五案の内溫泉ホテル案を除く四案を再議する豫定である

基隆 △基隆市青年訓練所の修了式は二十三日午後七時から高等小學校にて舉行されると
△基隆市の見本市は一日三日屏東を振り出しに各都市を巡回中であるが屏東の成績は降雨の爲入場少く頭七十四圓屏東十六圓臺南七圓に過ぎなかつたと

花蓮港 △西岐公學校長外三名の發起で曩に物故せる菊地校長丸山校長並に伊能校長巨三氏の記念碑を建設中の所この程竣功したので七日石碑前で慰靈祭を執行する
△花蓮港廳の地方改良講習會は來る二十一日より二十五日迄五日間[illegible]に開催するが講習生は街庄長及び助役各區長[illegible]二十餘名である

大溪 △大溪婦人會分會では來る六日地久節の佳辰を卜し奉祝の意味と併せ非常時局に對する婦人の意識を高揚する意味で全會員小公學校生徒一般團體の參加により同日午前九時四十分より公學校講堂に婦人報國祭を盛大に舉行することなつた

瑞芳 △瑞芳信用組合では六日の產業組合記念日に行事を舉げ三月四日夜臺北州產業組合協會の後援で瑞芳庄に於て產業組合に關する有益な活動寫眞の映寫をなした外中和組合長は挨拶に習へ產業組合に關する講演をなした同夜は降雨にもかかはらず聽講者意外にあつた盛況であつた
△瑞芳信用組合では來る九日瑞芳庄役場會議室に於て第七回通常總會を開催する筈
△九日午後より瑞芳庄役場會議室に於て瑞芳業佃會と瑞芳水利組合との總會を開く筈

水產講習所設置で基隆側が最後の陳情
けふ委員連が出北

【基隆電話】基隆市の水產講習所設置期成同盟會では豫算解散その他の事情により他都市の運動を既に暫らく鳴りをひそめてゐたが新しく財務局長も着任し又東京の方も大分明かになつたのでこの際最後の陳情を行つておく必要ありとして六日午前十一時十分發列車で古山、松本氏等市會議員陳情委員が連袂出北、關係方面に陳情を行ふ事になつてゐる

不便な花蓮港民が郵便回數の増加を要望
現在では陸路僅かに一日一便

【花蓮港電話】花蓮港より臺北方面への差出郵便物は往復とも陸路一日一回でその他は臨時便船を利用してゐるが毎年十一月頃から翌年二月頃迄は天候不良の爲め回航船の就航意の如くならず地方民は非常な不便を感じてゐるので陸路の差し立て回數を倍加して欲しいとの要望が各方面に起つてゐたが花蓮港郵便局ではこの程右の問題につき實地を調査し逓信部當局に陳情する事になり目下交渉を重ねてゐる、而して臺北方面よりの差出し回數の増加は汽車の連絡が出來ない爲め實現不能であるが花蓮港方面からの差出しは午後一時半のトラックを利用すれば臺北には同夜の内に到着し翌朝も餘り多く掛らぬのでこれだけならば何とか實現の見込みはあるだらうと云つてゐる

臺北第二師の合格者決定

臺北第二師範附屬公學校の普通科・一年制講習科試驗の合格者氏名は左の如くである

普通科合格
恒吉國夫、李春錦、十島俊雄、江頭剛、[illegible]、林桐龍、[illegible]、林義旭、[illegible]、古川昇、吉村武義、和田喜久藏、[illegible]、荒武武二、御厨正治、[illegible]、陳添桂、鄭熙炳、入來院節郎、島村幸雄、鄭廣亭、前田榮弘、鈴木敬、相馬正和、國光揚男、北本酒入、佐原正英、[illegible]、加藤芳行、長谷川博一、安松繁伸、緒方[illegible]

三年制講習科合格
[illegible]、鄭文雄、安倉昌也、李芳松、[illegible]、竹本保之、林[illegible]、[illegible]、吳慶雲、[illegible]、張大經、劉克榮、劉漢雲、[illegible]、李芳四、徐振昆、林彬榮、[illegible]、連茂盛、歐陽元添、[illegible]、吳稚

一年制講習科合格
[illegible]、吉、何江都、吳玉青、[illegible]、[illegible]、白石輝雄、[illegible]、[illegible]、木村元司、石原裕、陳世英、三浦研次、山本喜久松、平山武士、中村吉信、山內末利、關本一正、植平萬[illegible]、鄭熙銘、竹下三樹雄、王扶辰、吉井一雄、中部攝司、濱崎榮盛、中村寅英、川名章司、陳闊松、大澤康、四本俊一、[illegible]、井平八、松村利雄、星野鐵二、游進士、岡本清、[illegible]、仁、飛田太郎、鈴木五六、前原直典、野渦[illegible]、[illegible]、小森克己

なつかしき臺灣をけふ去り行くボ博士
"私の第一の故郷はこの臺灣です"といと感慨深く語る!

既報彰化基督教病院長ランズボロー博士は四十年間住み慣れた彰化市を後にして愈々六日午前九時彰化驛發列車で家族同伴の上、英國へ歸る事となつたが、離臺に際し感想を叩けば永い思ひ出を懐しく追ふやうに次の如く語つた
私は二十六歳の若き醫官として母國イギリスから萬里の波濤を渡つて最初安平から上陸しました、それから臺南に落着いて一ケ年位臺灣語を學び、傳道と病院建設のため教會から彰化に派遣されました萬難を排して約二十日間の後、やつと當地へ辿り着いたのです。當時を追想すれば、彰化は匪賊と相俟つて非常に緊張な街でした、四圍には高い城壁があり、且つ深い堀が廻らしてあつて、夜になると物騒でした。初めて來た外國人とて皆が物珍らしげに眺め私共の歩く前後には、何時も本島人の大人や子供が群がつて來ました、時々臺灣語で話しかけると割合に親しんで來るが、傳道と病院建設は非常な苦心で、並大抵ではなかつたのです、當時[illegible]思想が乏しく、[illegible]飲料水が不潔で、[illegible]一大名物でした、當地は第一の故郷といふより寧ろ第一の故郷で、今はもう六十七歳の老齡で感慨無量です、この四十年間に私の手で治療した者は何十萬人になるか判りませんが、之が私の唯一の思ひ出の種と[illegible]

花蓮港中學會は一ケ年だけ存立か
中學校の開校を機に廢止の豫定を希望者の要求を容れ

【花蓮港電話】花蓮港中學會は小公學校卒業後中等學校に入學することの出來ない內臺少年子弟に夜間を利用して普通教育を授ける目的で設立され今日迄十數年を經過してゐるが、多年街民の熱望の的であつた花蓮港中學校は愈々四月の新學期から開校する事に決定したので

使命は全く完了を告げ

ることになつたので井上會長は三月末限り之を廢止する意向で創立當時の功勞者に對してその內意を[illegible]通ずる所あつた。然るに全然之を廢止するとせば中途で學業を放棄せねばならぬ形となるので一部の職者間にはこの際之を青年訓練所に合併すべしとの意見が行はれてゐるが本島人は青訓生たる資格がないから本島人の

子弟は取敢ず不便を感ずる

譯で、之等の事情を參酌して一ケ年間だけ延期し明年三月末を以て廢止を斷行する事になる模樣であるらん事を語つてゐるます、長い間どうも御厄介でした

花蓮港廳下の產組の催し

【花蓮港電話】六日の產業組合記念日に當り廳下の各產業組合では夫々の催しを爲すが花蓮港信用組合では市內にビラを撒布し午前十時から婦人會の爲め公會堂で產業組合に關する講演を行ふ

長老教中の卒業式

【臺南電話】私立臺南長老教中學校第四回卒業式は來る九日午前十時より同校講堂で舉行される

壯麗に出來上つた臺南の停車場
來る二十五日に盛大な竣功式を舉行する

【臺南電話】新築中の臺南停車場は豫想外に工程進捗し來る二十五日には竣功式を舉行する見込みで內部の造作仕上を急いでゐるが本館前廣場の舗裝工事は臺南市にて實施中の簡易舗裝を行ふこととなり市當局で鐵道部の依託により過般來雨を冒して土盛工事と舗裝に全力を舉げ工事を急いでゐるが來る二十日迄に全部の舗裝を完成せしめる見込みである

嵐山溫泉の內地櫻植付け

【新竹電話】竹東郡嵐山溫泉に內地櫻を植栽すべき計畫は既報の如くであるが注文した鹿兒島縣大島櫻二千五百本が此程到着したので同溫泉に運搬したが連日の降雨で植付けもならず天候回復次第植付に着手する手筈である

大湖郡養蠶試驗所の掃立

【新竹電話】後れて原蠶種の爲め技術員多數を大湖郡養蠶試驗所に派してゐた新竹州蠶業試驗所並に山形多勢蠶種製造所では去る四日夫々四百枚の原蠶をはき立てたが成績良好である

オリンピック見學團を募集

今夏ベルリンに於て開催の第十一回オリンピック大會も切迫し、大會氣分濃厚となつたが、今回東京YMCA主催でオリンピック見學團を組織する由、一行十名で旅程は七月十五日東京出發シベリヤ經由で大會終了後は英國、フランス等をも視察してマルセイユより十月三日神戸着で旅費は一人千八百圓の由 希望者は便宜上明石町臺灣體育協會青年會へ申込まれたしと

四人共謀して竊盜を働く

【嘉義電話】[illegible]四名が共謀して昨年來[illegible]を竊取し[illegible]目下取調べ中で[illegible]が送局する見込みである

けふ產組デーに盛大な記念式
宜蘭と頭圍で舉行

【宜蘭電話】宜蘭郡勸業係では六日の產業組合デーに於て郡下の各組合に記念行事を實施せしめることとなつたが宜蘭街では信用組合、購買組合、米穀利用組合の三組合が合同し午前九時半から宜蘭信用組合事務所會議室で記念式を舉行することとなつた、頭圍信用組合は午後一時から同組合事務所二階會議室にて記念式舉行後組合代表者及び組合員の旗行列を舉行し外夜は[illegible]組合員を勸誘することとなつたが各組合とも宣傳ビラの配布その他の方法で趣旨の徹底に努め組合員の家庭では國旗を掲揚、組合は臨時休業する

宜蘭郡の選手臺北に向ふ

【宜蘭電話】六日午前八時から臺北武德殿にて開催される州下警察官武道大會に出場する三郡下の選手は乾、東、金原、須藤三部長に引率され五日午前八時四十分發列車で出發した

犯人は內部の事情に通じた者か
鄭氏第五夫人の傷害事件

【新竹電話】既報新竹市北門町鄭肇基氏の第五夫人を負傷せしめた怪漢については其後引續き新竹署州刑事課協力の上必死の搜查を續けてゐるが未だ逮捕には至らない、或は他に鄭氏に對し怨恨を抱いてゐた者による犯行ではないかと見られ遠からず逮捕に至る模樣である、犯人のやり口から見て強いて金品を強要せず、と云つて同氏等を殺害せんとした模樣もなく兩氏を負傷せしめたのみで[illegible]に切りつけた等より見て殺意は認められず裏門より忍び入つた點で電燈のスヰッチを切つた點より推して同家の事情に通じた第五夫人以外の他の夫人に關係ある者か

籾を種に金錢を詐取

【臺中電話】臺中州豐原郡警察課[illegible]大屯郡西屯庄林厝二七一番地李振元(三)が豐原郡神岡庄張有正より籾手附金數百圓を詐取したことを聞込み數日前同人を檢舉取調べの結果同人は昨年九月前記張有正方に籾を買取ると稱し前後數回に籾の手付金三百五十圓[illegible]

井戸に投身 胸の病から

【花蓮港電話】四日午後四時平野區軍威四〇番戸劉新旺(三)は自宅前古井戸內で死亡してゐるのを同人の四男[illegible]が發見届け出により花蓮支廳で檢視したが同人は去年九月頃より肺病に罹つてゐたので厭世自殺と見らる

新竹州四大問題期成同盟會 あす創立總會

【新竹電話】法院存置、築港、軍隊駐屯、飛行場設置の新竹州四大問題期成同盟會創立總會は十一日午後一時新竹公會堂にて開催する事に決定同夜來新中の磯田財務局長に歡迎會席上にて右四問題の實現につき陳情する筈

地方改良講習會を開催

【臺中電話】臺中州地方課では地方部落運用の圓滑を期する目的で來る九日より十三日迄州會議室にて街庄長及庶務主任、市郡街庄主任等を召集し地方改良講習會を開催すると

撞球組合を組織

【臺南電話】臺南市內には約六十八軒の撞球營業者があるがこの程營業者の發起により臺南撞球業組合を組織し新業の統制、營業向上を計る事となつたが撞球組合の組織は全島で最初の試みである

人事

△寺田政敏氏(臺中市尹) 事務打合の爲め四日間の豫定で五日午前十一時臺中發急行にて出南
△小宮靜義氏([illegible]) 四日來[illegible]五日午後[illegible]

高雄鄉軍分會で功勞者に感狀傳達
伊藤氏外九氏に對し

[illegible]

女性を混へた兵庫縣の視察團
一週間の豫定で島內を觀る

【基隆電話】五日午後基隆入港の香港丸で神戸より同市市會の委員長[illegible]九名が來臺したが兵庫縣方面を代表[illegible]一行は一週間の豫定で日月潭、埔里、製糖業工場、青果取扱ひ狀況等を視察今後臺灣物產の取引を行ふ爲に關係商人との間に懇談も行ふとの事である

氣候の激變で水牛が斃死
農民ら大恐慌

【高雄電話】高雄州下は二月中旬より例年にない降雨續きで而も同二十九日以來の寒氣は近年稀有の異變にて地方農民間には天災地變の前兆ではないか等との風說を流布するものすらあり一方作物及び魚類等にも相當被害ある模樣にて東港郡下の如きは水牛(仔牛及び親牛)の凍死續出し五日迄に十數頭に上り農民に恐慌を來してゐる

神戸牛三頭をタータカに放牧
牧舎の用意も既に出來

【臺南電話】臺南州下タータカ高原に一大牧場を設置し總督府直營とする計畫であることは既報の通りであるがその前提として臺南州廳では右の牧場を試驗的に經營することとなり過般來牧舎その他の建設を終り和牛を放牧する手配中であつたが五日基隆入港の朝日丸にて神戸の和牛牝一頭(十八ケ月)牡二頭(十ケ月)計三頭が到着し六日中に中田督府技手附添で嘉義著を俟つて西村臺南州技手出張しタータカ牧場に放飼する筈であるこの試驗的放飼の成績は今年秋頃に大體判明する見込みでその成行きに就ては一般に期待されてゐる

新高山麓で鳥類が凍死
打ち續く寒さに

【嘉義電話】新高、タータカ方面は去る廿一日頃より氣溫急低下し華氏三十一度を示して降雪を見るに至り現在ではタータカは積雪三寸位で寒氣の爲め鳥類の死骸が各所に發見されてゐるが蕃人は獲物の全滅に恐慌を來してゐる

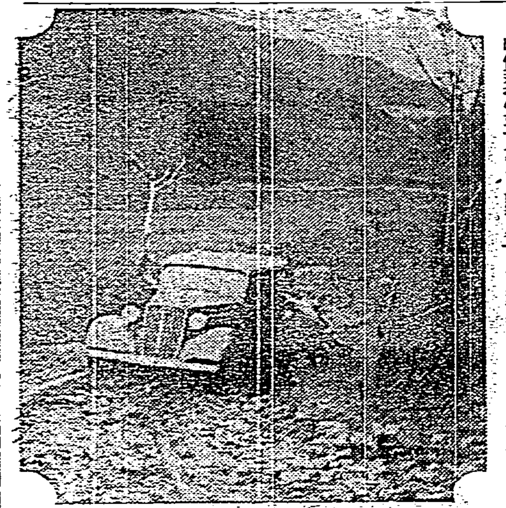
臺灣の横顔を覗く ⑦

道は泥濘・車輪は滑り屢々危險に陷る
困難を極めた啣林越えコース

臺東ホテルを午前八時半に自動車で出發。
臺東から四重溪まで強行軍に必要な弁當と飲料水の代りに、知本溫泉の水を四合瓶に一本詰めて積み込んだ。
臺東の町を離れると大直營の下に廣い甘蔗畑が兩側にひらけ、畑へ急ぐ蕃組もの山の子たちが水牛の背にまたがつて行くのに出逢つた。
綱のやうな流れを渡つても渡つても道路がつづいてゐる。
シボレー三十五年型のセダンがこの流れを、水煙りをあげながら渡つて行く。川床の礫子を嚙み込んで居ればこそ、深みに入るやうなこともなく、[illegible]岸にどり着くが、これでは車の損傷もとても甚しいに違いない。
臺東から[illegible]下へかけて、大きな溪流には橋が架かつてゐないさうだ。
始政四十周年の祝賀をやつた反面に、國防上からも重大な道路問題が顧みられず、投げ出されて居ることは大いに考へさせられた。

× ×

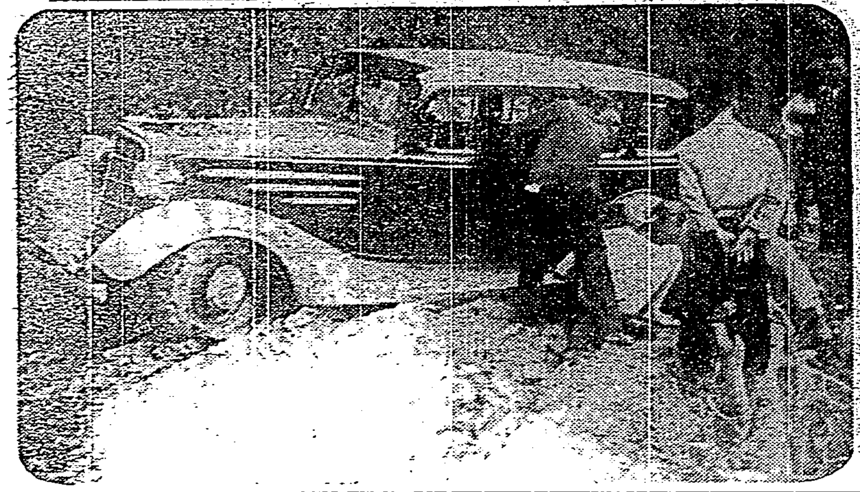
必要に迫られながら放置されて居る最大の原因は、勿論、豫算の關係にある事は云ふまでもあるまいが、水禍が非常に近く平常は見渡す限り石ころの磧がつた結果に負へない河原、[illegible]山間部等に降雨が見舞ふと[illegible]河幅は數十倍にも擴がり[illegible]數十萬、或ひは數百萬金を投じ大架設をしなければならない



臺東から觀音鼻まで十八里。この道を"ハイヤー"は十二圓から十六圓、車の新舊により多少の手加減があるらしいが、表面は十六圓に協定してゐるといふ。この料金は決して高い料金でないことがこのコースを突破して始めて知れる。
大麻里案で今朝八時に臺東を出た觀音鼻行きのバスを追ひ越した。一寸した坂でもロー・ギヤーで、たど〳〵しく登つて行く時代遲れの車である。觀音鼻までに一時間、或ひはそれ以上の差を生じるであらう。

× ×

流れを渡るとアラウラン、カリナプトの蕃社が木の間かくれに見え、水牛が警音にも驚かずのそ〳〵と車の行く手を遮つたりする。
左には海がはてしなく續く。道路は海と山の境を幾度か小さなカーブを過ぎて走る。南國らしい濃紺の海にまぶしく太陽が輝いて居る。まるで內地の真夏に近い暑さである。車は臺東を出發して以來、順調に走りつづけたが、カナロン溪の假橋で遂に立往生しなければならなくなつた。



假橋と云ふと、如何にも立派さうであるが、河中に玉石を積み重ねた上に丸太をならべ、雜木の小枝や樹枝を敷いてあるのだ。この小枝が、前に行つた車のため跳ね落され、危く前輪をめり込ませる所であつた。
下車して河原に轉がつて居る流木を拾ひ集め、假橋の應急修理をしたが、こんな意外な出來ごとに二十分を空費し、漸くこの橋を渡ることが出來た。
大竹高溪、大武溪を渡り、大武に入つたのは十一時二十分。[illegible]

× ×

[illegible]ば、風雨をしのぐ待合所の設備もない。
雨の日などお客は、ずぶぬれで待たなければならない。
恒春から迎への車が來たのは一時前。自動車を待つ間に[illegible]で弁當を開いた。

× ×

愈々これから高雄州下である。
十分位も走つたと思ふと、道路がまるで水田のやうにひどい水溜りとぬかるみ。ここで[illegible]

嘉なかだち

齒科書生入用 [illegible]
店員入用 十七八歲保證人[illegible]
店員入用 [illegible]
看護婦 [illegible]
產婆生徒 [illegible]
貸家 八疊六疊四[illegible]
玉突場讓る [illegible]
二階建貸家 [illegible]

今日の船

▲出帆 △香港丸 後四時 上海 郵船 [illegible]
▲入港 [illegible]
▲在港 [illegible]

新式猟銃の 金丸に限る
横濱市中區山下町一丁目七番地
鶴 金丸銃砲店

春型林の流行 (7)

細口を面白いバンドで締めたところが、大變面白い

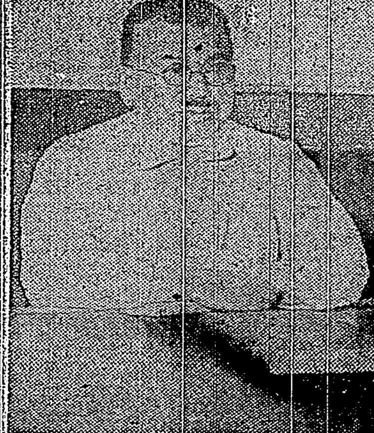
…非常に氣の利いた…ボーン…白の派手なデザイン。ブラウスは赤と紺と…

臺北に於けるペスト初發當時の思ひ出

細菌學の本を取寄せて ソツフと寒天で培養基を作る

(三)

醫學博士　堀内次雄



五月から暫らくの間に安平で四五十名の患者が出、それから澤山でもないが十數名の患者が出た、けれども其の時は疫地で檢査する樣な人は民政の方にはなかつた、所が當時第三旅團と云ふものが役所に…

ペスト患者の發生を見た今度は大變な騷ぎになり澤山であつた時分は霞ケ關政治の中心を離れて居たから大して臺北では問題がなかつたが、今度は臺北で起つたと云ふので非常な騷ぎであるそれから此の黒死病のことを…

すると云ふことが一番大切な問題になつてゐた。

×　×

此の當時は民政の方には餘り衛生の方に有力な人はなかつた、私共が來て一箇月程經つて、其の當時の松尾知明と云ふ醫學士が副院長になつてそれから暫いて院長である山口秀高と云ふ方が來られたが、さう云ふ先生がまだ來ない中にペストの方はどん／＼迫つて來たのか、防疫と言つても誰がどれ位の經驗を有つて居るのか知識を有つて居るのか何も判らないから、結局押しの強い者が勝つと云ふ樣なこともあつた、内山雅太君と云ふのは今の中川君で、有力な…

其の人が防疫の係係主任を勤めるといふ樣な係であつた、さうして又其鑑に醫師に非ずして細菌學をやつた偉い先生が居てさう云ふ人が一諸に立派な人だつたし非常に押出しの立派な人だつたから暫らく此處の部長になつて居た樣な事もある、さう云ふ人が大いに勢力を持つたこともある、誰かどんな人だか判らないから見て偉さうな人は大抵よい所につけられた様でどうもなか／＼面倒が澤山居た。

×　×

さう言ふ譯で、衛生方面では其當時餘り有名な人は民政の方には居なかつた樣だ、所が陸軍にはなかなか偉い人が居て其の當時今の藤田軍醫總監、後の朝鮮總督府の病院長をやつて居られた藤田軍醫總監が、其の當時は一等軍醫正一二等軍醫正と言つても今の二等軍醫正中佐相當で、此の先生は大した手腕家で民政の方にもいろ／＼關係され、病院のことでも衛生のことでも何でも此の藤田軍醫正は非常に敏腕を振つて居られたが其の當時は軍務局と云ふものがあつて軍務局の陸軍部第四課、第四課と云ふのは衛生のことをやつて居た。

此の第四課長此の先生がペストの豫防のことに就ても、多く意見を發表された樣であつた、一面にかては又臺北病院は一臨立臺北病院の技術監督と云つた、此の藤田軍醫正が臺北病院の技術監督で技術上のことにも關與するし、衛生行政にも關與する、婦人會の會長にもなる、さう云ふ民間のことにも非常によく世話をする方で、此の方の案で豫防心得と云ふものが出た。

あり、そこの獸醫部の獸醫で其の當時二等軍醫であつた村上獸醫若氏が其處に居つた、此の人は後に「ペスト」の歴史に非常に有益な且つ興味の深い仕事をされたのであるが、此の村上二等軍醫が其檢査した如何にかと云ふ問題を聞いて見ると實に苦心をしたもので其の當時唯一の日本へ來て居た細菌學の書物では、ギュンテルの細菌學と云ふのが、是が一番先へ入つて來た、此の本を取寄せてそれを片っ端から讀んで細菌學の技術をそれで獨學的に研究したといふ事で丸で實驗室も無へた、培養の基の拵へ方と云ふ樣なものは當つたことはない、ソツプと寒天とを煮て試驗管に流し込んだ、作用白金線と云ふものは勿論なく、鑑の針金が銅の針金か知らないが、本に書いてある樣な形のものを拵へて非常に苦心していろ／＼なものを集めて細菌を檢査する樣な準備をした、それだけを聞いても實に其の努力と自信と意見の強いことが充分解る、先生の仕事と云ふものは我々の敬服に値するもので其の人が檢査に當つたか細菌はまだ確定しないから本當のペストだと云ふ證言からの電報はなかつた黑死病の疑似と云ふことになつて早く取扱はれて居た。

×　×

其のことを聞いて或る醫者によると云ふのは死んだかどうかは…もう少し先になつてから迎へ…此の時は皆さう思つて居たると云ふので、二月目から何處かさうして病人がどん／＼出來て來る、如何にかと云ふ問題を聞いて見ると…病院の場所がそれで田園の中に一軒あつた、其の所を明けて其つて更に角患者は此處へ押し込んだ、それから毎日毎々病人が出て來る、一面には檢疫部と云ふものを作る、それから檢疫官と云ふものを任命する大變な騷ぎをした譯だが、其の時に防疫の方針と云ふものはどうしたか、之は頗る興味ある問題で、或る程度ペストに就てはペスト菌と云ふものは判つて居るけれども是は香港に於ける研究報告に依りペスト菌は皮膚から侵入すると云ふことは何人もさう言ふ風に信じて居た、北里博士の報告書に依ると皮膚からも呼吸器からも消化器からも這入るものだと云ふ事になつて居る、然し青山博士は呼吸器や消化器からは這入らない皮膚の創傷から這入るのだと斯う云ふことに一是も後に一の爭ひの因になつたが、更に角皮膚から這入ると云ふことは認められて居るそこでペストを豫防するにはペスト菌は何處から這入つて來るか譯も判らないけれども傷があればペストに罹ると云ふことだけは昔説して居たものだからその時の防疫の…ことを考へて、兎も角十月の二十八日にはもう云ふ其合に三名の患者と云ふものは傷をしない樣にしろ、皮膚に傷を受けないやうに

頭の流行變遷史

ハリウッドの有名なメーキヤアツプ師、ペーク・ウエストモア氏は最近女優さんを十選にしてイヴの大昔から現代に至る迄の頭の流行變遷史をものしました写眞がそれで左から順次に氏の神技をよく／＼御覽下さい。(左からイヴ、オクタヴィア、マリー・アントワネツト、デユバリイ夫人とその親(横の少女)ジャンヌダーク、ガザリン女帝、ミス一九三五、ミス一九四〇(流線型に御注意!)

大人物の顔は大抵丸型ですョ

美人薄命もこんな原因

咀嚼と壽命との關係

昔でも今でも、日本でも西洋でも、何れの國でも、立身出世した人の生ひ立ちを調べて見ますと、貧乏の家庭に育ち、苦勞して成長した來た人が多い樣ですし、又田舍のまじめな氣風の所でよい家庭に育つた人が多いことは各種の傳記でも明かです

×　×

田舍に居て貧乏に育ちであればこそ、茶漬飯しやオムレツなどのやうな、軟らかく口の中で噛まないでするする／＼と咽喉を通るやうなものを食べることは稀であつて大根や人參をガリ／＼噛ぢつたりほしいかや、野菜をよく噛みしめるやうにして、暮してるます。つまり、自然に食物をよく噛んで食べなければならなくなります。顎の運動を澤山充分するやうになります

×　×

古今東西の偉人で名を成した人は、大抵丸顔であります。日蓮上人、二宮尊德、西郷隆盛、豐臣秀吉、高橋是清、東郷元帥、ナポレオン、エヂソン等は、その代表的の人物です。惠比須、大黒の福相は、これ亦代表的とも申されませう

×　×

所で、この顎の型と反對な型の人はどうかと申しますと、それにはいろ／＼ありますが面白い例をとると、美人薄命といふことであります。この美人薄命といふことは、昔からいはれてるて、美人は長生をしないやうに申されてるますが、壽命と咀嚼の關係は、又玉子に目鼻の美人にまで影響するのでありませう

×　×

美人の顔の運動は丸い顔の人に劣るため食物の消化、吸收が劣り從つて體力、抵抗力も少くなるのも道理で、これもその一大原因で薄命に終るのでありませう

×　×

然しながら、かういつたとて、長形の顔で長命の實例の少ない人でも一概に悲觀することはないのです。よく噛む習慣が、幸福を取り戻します。丸顔の人でも、食べ物を丸呑み、輕飯みにすれば、胃腸を害し、健康長壽は…ません。…食べるつもりで、ゆつくり噛んで食事をなさい。…

身の上相談

相談相手にもなく思案に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛御申込み下さい、電話や面會は御斷りします。

獨學で向上したい

私は今年十九です。公學校卒業後家事の都合で、上級學校へも行けず、高小に入りましたが、退學させられ或る所に勤めてをります。けれども向學心は依然冷めず、獨學で普通文官をうけようと思つてるます。或る友は實科教員がよいと申しますが、どちらがよろしいでせうか。私の學歴で前記の試驗はむつかしいでせうか。どんなにして勉強したらよいでせうか(丑生)

先づ中等程度の學科を

どちらにしても中等學校卒業以上の學力がなくてはいけませんから、先づ中等諸學科をおせらず丹念に勉強しなさい。近しい家の中等學校の生徒とかに公學校の先生とかにちよい／＼御指導を受けるやうにするのがよいが、學科によつては全くの獨學では一寸むつかしいとも思ひますが成蹊學校のやうな夜學にでも行けるなら結構だと思ひます三四年勉強を續けてゐる中に自分にもつい見當は、自分にもつ文がよいか、教員がよいか、いて來ませう。何れにしても、青年が向上心に燃えて努力することは、好ましいことです大いにおやりなさい(係)

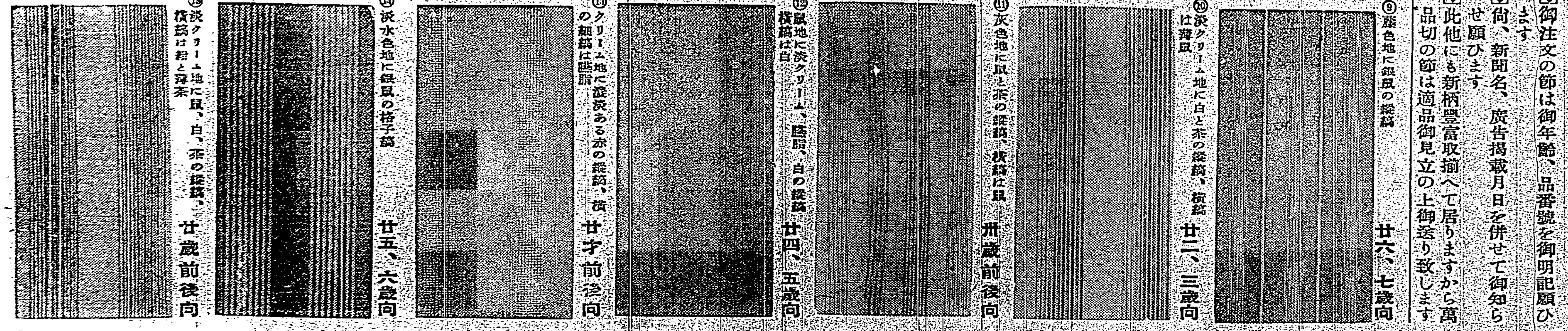
どこよりも良い品をどこよりも安く

御召地風の逸品揃!!

阪急特撰 春柄本セル

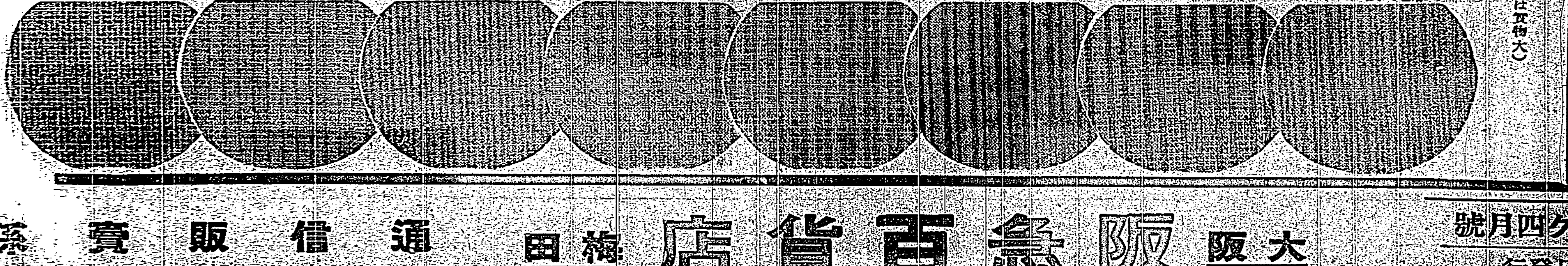
①—⑤……八・〇〇均一
⑥—⑮……六・五〇均一
送料……四十九錢

① 紺地に白のやたら縞格子　廿三、四歳向
② 紺地に白のやたら縞、太縞に白と淡クリーム　廿五、六歳向
③ 淡青磁色地に白線を中心の臙脂の淡色縞　十八、九歳向
④ 新橙色と璃金茶の地に臙新橙色と臙脂の縦縞變生地　廿三、四歳向
⑤ 淡クリーム地に白及コバルトの濃淡縦り線の縦縞　廿二、三歳向
⑥ 鉄鼠地に白、黑、クリームの縦縞、横の細縞は白　廿六、七歳向
⑦ 淡クリーム地に中央に白線を織込んだ臙脂と紺の縦縞横縞は紺と海茶　廿歳前後向
⑧ 青味がかつた鼠地に薄茶と鼠の縦縞横縞は白　廿五歳前後向



⑨ 藤色地に銀鼠の縦縞　廿六、七歳向
⑩ 淡クリーム地に白と茶の縦縞、横縞は薄鼠　廿二、三歳向
⑪ 灰色地に鼠と茶の縦縞、横縞は鼠　卅歳前後向
⑫ 鼠地に淡クリーム、臙脂、白の縦縞横縞は白　廿四、五歳向
⑬ クリーム地に濃淡ある赤の縦縞、横の細縞は臙脂　廿才前後向
⑭ 淡水色地に銀鼠の格子縞　廿五、六歳向
⑮ 淡クリーム地に鼠、白、茶の縦縞、横縞は紺と海茶　廿歳前後向

◇御注文の節は御年齡、品番號を御明記願ひます
◇尚、新聞名、廣告掲載月日を併せて御知らせ願ひます
◇此他にも新柄豐富取揃へて居りますから萬一品切の節は適品御見立の上御送り致します



(柄は實物大)
㈠十七、八歳より廿七、八歳まで　㈡同右　㈢同右　㈣廿五、六歳より卅五、六歳まで　㈤同右　㈥同右　㈦卅歳前後より四十歳前後まで　㈧四十歳位より六十歳まで

殿方向本セル　拾圓均一

セル本來の氣風を新に軸出して織出し當店獨特の模様品に際た

阪急のカタログ四月號
三月二十五日發行
春の呉服雜貨滿載

大阪 阪急百貨店 梅田
(阪神急行電鐵株式會社直營)

通信販賣係
振替口座大阪八〇一九

四時間足らずで「富士」號太刀洗へ

きのふ太田から一氣に空輸

旅情を唆る安全感

大空の女王　ダグラス機

【福岡五日發本社特電】内地最初のダグラス大型旅客機は受取りの爲め上京中の大森機關飛行士、田代機關士の手に依り愈々五日太刀洗ひに空輸されるので飛行場には午後一時から清水航空官、三苫所長その他多數關係者が到着を待つ中東方から希望の銀翼を現はした流線型のダグラス機は春陽に銀翼を輝かせつゝ同一時二十分英姿を場の上空に現はしたがそのまゝ福岡飛行場に向ひ福岡の上空を一周後再び上空に現はれ三時四十五分着陸した、機體の一部にも銀の一色に塗られ機首の兩側には各々社のマークと並んで漢字で「富士」と書かれてある、兩側七個づつ十四の小窓には水色のカーテンが下され旅愁の念は旅情を唆るものがある大森飛行士は語る

羽田と大阪の上空でそれぞれ一周し敬意を表し二千米の高度で一氣に飛んで來た、機の調子も安全感は全く申分ない同機は取敢へず御國の飛行隊の格納庫を借りて整備したが愈々四月から本機は内臺間定期航空に就航する

兵力の協定が大事である、日、英、米の大國は互に手を取るべきで、戰爭は避くべきで、折角仲好しだから仲違ひはしたくないと思ふ、將來の政策は兎角として軍縮廢棄に對する國民の覺悟はこれからだ、勤勉にして注意周到なるべきである

國民の後援を感謝

「兩全權がステートメント」

【神戸五日發】五日神戸入港の箱崎丸で歸朝した永野、永井兩軍縮全權は上陸に際し左の如きステートメントを發表した

ロンドンに於ける海軍軍縮會議に參列すべく大命を拜し昨年十一月日本を出發し以來終始國民各位より最も熱烈なる御後援を賜り且つ最も熱烈なる御後援を賜りしたる事は私共の深く感謝措く能はざりし所であります、會議の經過は大體政府當局の發表や、新聞記事等に依り御承知の通りでありまして要するに軍縮協定の根本問題たる兵力量の制限、縮小は元來實質的に困難な問題でありまして此の上他の關係國は現在の不安定な國際情勢に於て互に賴る措置にして且つ有能なる關係があつて我方の公正妥當なる主張に遂に合意を得るに至らず帝國は會議より脫退するの已むを得ざるに至つた帝國は本年末を以て海軍軍備に關しては全く無條約となり前途多難なものありと考へられるが願はくば國民は會議中に示された如き強力なる一致團結を持續して將來に善處し以て益々我が國運の隆盛を齎さん事を深く期待するものであります

國民の覺悟はこれからだ

永野軍縮全權談

【神戸五日發本社特電】甲子園ホテルに一泊した永野全權はサロンにて語る

日本の正當なる提案が認められず、會議が決裂になつたことは遺憾である、日米共に比率を提案した米國のは一割減で而もそれは不平等的なものである、會議が決裂になつても近い將來への憂慮となつたことは認めてよい、太平洋防備制限問題は詳しくは知らないが制限よりもる

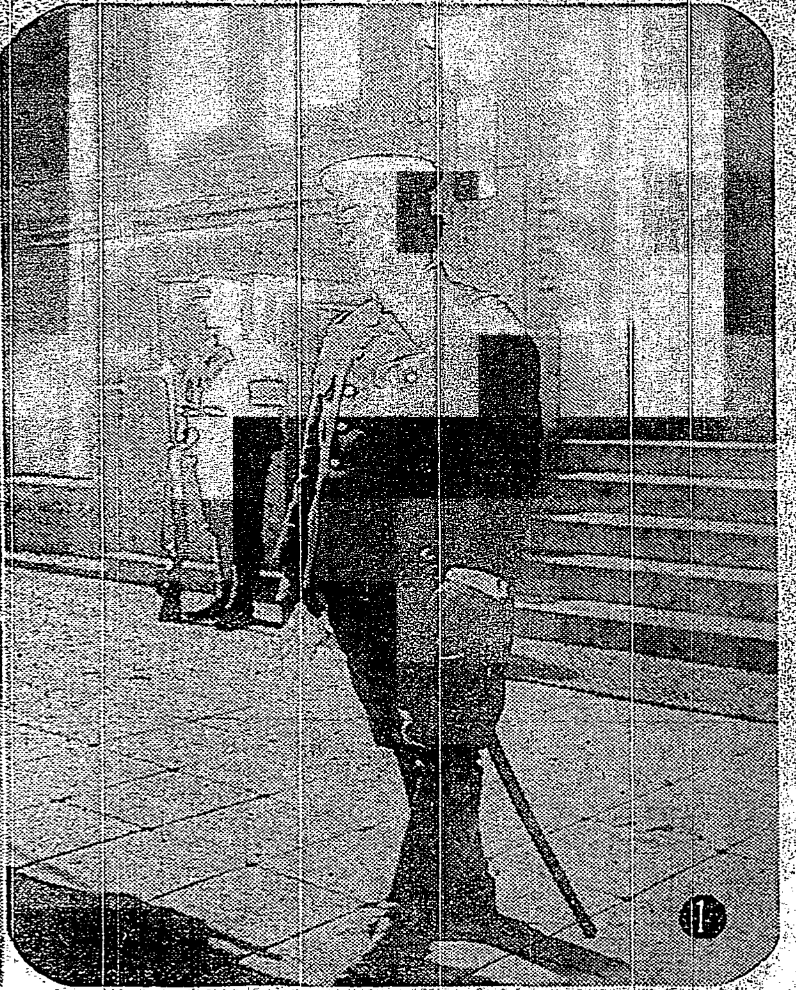
帝人事件公判

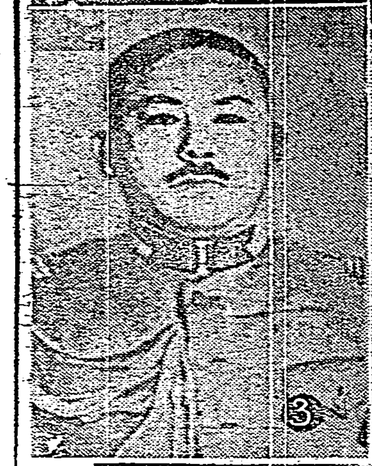
【東京五日發】帝人事件第八十九回公判は五日午前九時より開廷、永野護氏の供述が續けられ買受團が二十萬株の買付に成功するに至るまでの内幕を詳細に述べて正午休憩

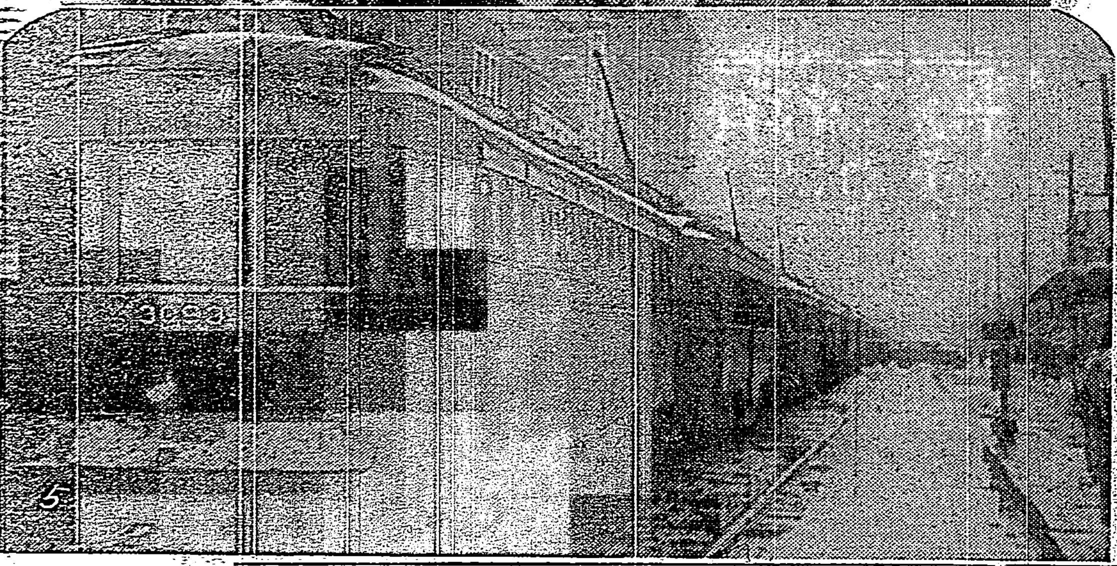
【東京五日發】帝人事件第八十九回公判は午後一時再開永野氏は帝人株の割當につき當時の事情を述べ同四時十分閉廷した

米國から買つた紀洋丸　基隆で荷役中

【基隆電話】去る四日朝基隆に入港目下新濱岸壁石油槽場岸壁に繋留してゐる外國船のやうなタンカー船があるが右は淺野物産所有國際運漕扱ひで日石の石油を積んで來た紀洋丸(七二三〇噸)で立派な日本船なのである話にきけば最近米國から七百萬圓で購入したと云ふが現在我が國では外國から自由に船舶は購入出來ぬ事になつてゐるに拘らず同船だけは當局から進んで購入をすすめたとの事でそれだけでも充分話題の中心になつてゐる







健在だつた岡田首相

危く難を免れた岡田首相は一日夕來久方振りに宮中を退下したが二日午後一時二十分再び參内、樞密院會議に列席した(寫眞は事件後始めて見る岡田首相)ー(航空便)ー

專賣局から樺太へ天日鹽を賣込む

臺灣としてはこれが最初の試み

内地專賣局では年に一千二、三百萬キロの鹽を臺灣から買受ける外、その一部は漁業用鹽として漁業者に賣られてゐたがところが今回臺灣專賣局では樺太廳鹽務會社を通じ樺太同漁業會社に對し天日鹽一萬俵(一俵四十七キロ入)を賣込む契約が整ひこの程の便船で樺太に輸送した、樺太へ天日鹽を賣つたのは今回が始めてである

叛亂軍幹部四名の經歷

戒嚴司令部より解禁

【東京五日發】今回の叛亂部隊の幹部として活躍した村中孝次、磯部淺一、澁川善助、山本又四名の經歷に關しては從來新聞記事の掲載を禁止されてゐたが四日戒嚴司令部より解禁された

村中孝次(元歩兵中尉)は北海道生れ士官學校三十七期生、旭川歩兵第二十七聯隊で少尉に任官、中尉の時士官學校區隊長に任ぜられ士官候補生の訓育に當つた、五・一五事件に關係せる士官候補生達は何れも村中の訓育を受けた、區隊長より陸軍大學校に入學、三年の時〇〇事件に關係退校免官となる

磯部淺一(元一等主計)は山口縣出身士官學校三十八期生、歩兵七十四聯隊で少尉に任官、中尉の時主計に轉科、近衞歩兵第四聯隊の主計となつたが常に在京青年將校の急進分子と往來して國家革新を企圖しつつあつたが〇〇事件に關係して免官となり爾來同志の間を東奔西走してゐた

澁川善助(元陸軍士官候補生)は若松の出身士官學校豫科卒業と同時に若松歩兵第二十九聯隊の士官候補生となつたが上長と國家革新の思想で衝突して士官學校を退校、五・一五事件後の埼玉挺身隊事件に關係した事もある、敬神の念厚く曾つて胡床をかいた事がないと言はる

山本又(元豫備少尉)は翔陽縣出身の特進少尉、在鄕中村中、磯部、澁川等と國事を論じ氣骨ある風格、明晰なる頭腦とで同僚間に廣く知られてゐた、豫備役編入後昭和八年以來府中の明星中學に教官兼學生監として奉職し今日に至つたもので二十四日に同校生徒五十名を引率し歩兵三聯隊を見學し夕刻同隊で一同を解散し、自分は直ちに市内に潜入し事件に參加したもので二十九日單身箱根に逃走後甲府憲兵隊に出頭東京憲兵隊に自首するに及んだものである

西鄕從德侯來る十日に來臺

石門の記念碑除幕式に出席の序に島内を視察

貴族院議員西鄕從德侯は七日神戸發の瑞穗丸に乘船十日來臺石門庄に於ける西鄕都督の記念碑除幕式に出席約十日間に亘り島内視察を行ふと

桑港沙市海軍根據地の完成を希望

米海軍航空部長が言明

【ワシントン四日發聯合】米海軍航空部長キング少將は四日下院において海軍當局の希望するサンフランシスコ、シアトル等の海軍飛行根據地を完成するにある所は些細な第二次的計畫にある旨言明した

鹿兒島縣から農民移民が來臺

元氣潑剌たる青年ばかり

きのふの蓬萊丸で

【基隆電話】蓬萊丸は五日午後一時稀らしく雨をついて基隆に入港したが船客六百六十名で主なる人は臺北刑務所長松井益代、那須アルミニユウム會社社長、淺田榮造、日石内田副二、東大教授丸尾信勝の諸氏の外鹿兒島縣移民部送出事業主事補川越午介氏に引率された移民團六十三名であつた

松井氏談　一月七日出發以來青森、秋田、長崎、鹿兒島、東京等の各刑務所を視察して來ました、内地では刑務所内にお稻荷さんを祭つてゐる所もありますが臺灣のやうに伊勢大廟をお祭りした所はありませんでした、之だけは臺灣の特色でせう、刑務所内の娛樂施設は必要なもので臺灣ではラヂオ等置いてゐますが刑務所で待遇する事は考へものでしてね、内地で一番施設の充實してゐるのは府中、橫濱等ですね

鹿兒島縣移民團は何れも元氣潑剌たる青年農民のみで午後二時四十分發列車で臺中に向つたが引率者川越主事補は左の如く語る

やつて來たのは鹿兒島縣だけで十家族四十四名、それに熊本、大分、高知縣の人々も交へて總數六十二名で他縣の人は便宜上私の方で纏めて引率して來たのである、行先は臺中州沙山で甘蔗栽培をやる事になつてゐるが何れも鄕里で普通農家中堅所ばかりを選抜して來た、最初の希望者は六十名位だつたが其内十二家族を推薦したもので二家族は都合により一緒に來られなかつた人の中には新婚早々の人もあり、他も二十前後の若い人で年齡は在鄕軍人、それに青年團員とか名譽職に就いた事もある優秀人物ばかりだ、三百圓の現金所持と云ふ條件があるので現在農村の狀態からすれば三百圓の現金を持つ事は容易な事でない、それだけで臺灣に行かうなど行けるんであるし彼等は臺灣に骨を埋める覺悟で親戚の止めるのを振り切つて來た人もある、都督府からの補助は現金ではなく一戸當り農具(式とか大盤一千圓位のものが賦けるらしい、鹿兒島縣からは一昨年四月、昨年六月と既に移民させてゐるが今度も優秀な青年を送り度いと考へてゐる、何にしても臺灣にはもつと内地人をふやす必要があるので地理的に密接な關係があり、又優秀な我縣からどんどん送り度いと考へてゐる

鹿兒島縣の移民團　左端が引率者社會事業主事補川越午介氏、基隆驛に於て(基隆要塞司令部五日檢閲濟)

稻田照夫君が單身で歸臺

花嫁御寮の春江さんは六、七月頃内地から迎へる

【基隆電話】法政大學野球部二壘手として名をはせた本島野球界出身の稻田照夫君がファンたる石川春江嬢と恋のホームインをやつてセンセーションを起したがその稻田君は五日入港の蓬萊丸で飄然と歸臺して來た花嫁御寮は未だ内地に殘してゐて六、七月頃こちらに迎へるとの事同君はリウとした背廣姿で健在振りを見せてそのまゝ花蓮港に向つたがこれから花蓮港の會社に勤務するとの事である

寫眞說明

(1)叛亂部隊を慈父の如き溫情を以て歸順させ一と先づ重荷を下ろした香椎戒嚴司令官、二日戒嚴司令部前にて(2)叛亂將校に死を以て歸順を勸告した天野少佐(3)陸軍省玄關で負傷した片倉少佐(4)帝都の街の子等とほほ笑む兵隊さん(5)二十九日交通遮斷のとき銀座で立往生した市内電車　ーいづれも航空便ー

基隆近海は相變らず時化

【基隆電話】基隆近海の時化は依然やまず一たん出港しながらも餘りに風波の強い爲め途中から引き返して港外で假泊する船もあり延ばし延ばしてゐた盛京丸は五日も出港不能となつた外湖北丸も六日に出港を延期した、その他にもダイヤの狂つた船多數あるが唐文所路の四山丸は六日午前十一時にやうやく入港する旨入電があつた

滿員バスが溝に落つ

新竹自動車商會所有のバス新第二七五號は三月四日午前六時二十分運轉手〇〇が操縱し竹東線新竹から新竹中學校に通學する學生を滿載し新竹中竹北街番社子に差し掛かつた際、運轉を誤り自動車を道路左側の排水溝に落したが幸に負傷者なく自動車は前部を小破した

大阪の新興商品見本市

七、八兩日鐵道ホテルで

大阪商工會議所内社團法人大阪出品協會では今回大阪府、市、商工會議所後援の下に大阪優良商品の宣傳と販路擴張の目的で同市に於ける一流問屋製造業者の商品を網羅し機械工具、金物、自轉車、ミシン、紙製品、文具、玩具、小間物、化粧品、製藥材料、飲食料品等の新興優良商品を蒐集して三月七、八兩日臺北鐵道ホテルに於て大見本市を開催する由、尚商品の外一般の來觀者をも歡迎、記念品を

定期船缺航で入學兒童困惑

【馬公五日發】定期船恒春丸は五日荒天に依つて入港延期となつた去月廿七日以來定期船入港なき故澎湖地方は各方面に物資その他缺乏を告げ無援孤立の聲さへ叫ばれてゐる殊に氣の毒なのは本年高雄師範の第一次試驗に合格した小學生三名、公學校八名の兒童は六日高雄師範に於て行はれる第二次試驗の受驗も出來ないと云ふので彼方此方と兒童父兄の狀態であつた

公文書變造に懲役一年

五月地方法院刑事合議部山脇裁判長、〇〇檢察官立會で左の判決言渡があつた

△公文書變造　被告は新竹州竹南郡頭分庄田寮五、現住花蓮港〇〇黃西鏡(?)に求刑通り懲役一年、昨年八月一日花蓮港廳平野區郵便局に林德妹名義で五圓九十錢の貯金をなし日を經て小刀を以て通帳の金額面を抹消、四位に改竄し鈔十圓を引出したものである

寢込みに泥棒

【嘉義電話】嘉義郡新營庄五日午前二時から五時頃迄の間に寢込みを襲つた物取りがあつたが一物も取れず退いた

荷抜き犯人捕はる

【基隆電話】基隆港上屋倉庫内で屢々荷抜きが行はれてゐたので基隆刑事係が警戒中のところ犯人として海山郡中和庄四〇の〇〇〇を三日逮捕した、彼は荷役苦力にまぎれ込み倉庫内に入つて砂糖、米其他の荷物を抜き取り價格約百五十圓を竊取逃走した

臨海道路で岩石崩潰

【花蓮港電話】臨海道路新城南約二キロの個所が降雨續きの爲め五日午前十時岩石崩潰し蘇澳花蓮港間一般便のみ運轉を中止し徒歩連絡にて他は全部休止、斯かる所は五日中に復舊の見込み

▲島内定期航空便「かりがね」號は五日午後四時二十分臺北飛行場に到着した

今日の天氣

△臺北地方　東の疾風雨後曇
△北部地方　北東の疾風雨後曇
△昨日の最高氣溫

曲藝團　大世界館
情熱なき犯罪
母と子の愛
三重唱

新高館
臺北唯一最高級洋畫特選上映
愈々今晚限り
明日より上映
モロッコ

廣田外相大命降下
外相奏請暫准猶豫退下

東京五日發電通至急電話。廣田外相。拜受御召電話參內。五日午後二時二十五分。拜謁陛下。拜受內閣組織大命。外相請暫仰猶豫退下。

略歷 廣田弘毅氏

明治十一年二月生。福岡縣人。三十九年東京帝大法科政治科卒業。外交官及領事官試驗合格。歷任外交官補。大使館三等書記官。農商務省書記官。大使館一等書記官。外務省歐米局長。特命全權大使。和蘭駐劄。蘇俄聯邦駐劄。昭和八年九月親任外務大臣。有三男三女云。

廣田外相拜受大命後 直返官邸着手組閣

東京五日電至急報。廣田外相。五日午後二時二十分。接宮中召命電話。肅正威儀。參內。同三時二十五分。拜謁天皇陛下。拜受後繼內閣組織大命。奏請暫准猶豫。同四時二十五分宮中退出。直返外相官邸。著手組閣云。

西園寺公參內

東京五日發電通至急電話。西園寺公。五日午後三時十分參內云。

時局擔當責任者 自信多有其人 出門省親時近衛公談

東京五日電。近衛文麿公。五日午前十時五十分。由省親目白大夫人。出門有語如左。此拜大命。辭退拜辭。不勝恐懼之至。觀今日時局。不宜因我病情況之苦不苦。以決其出處進退。無人反對之人。未必便謂適任者。如欲肩此重大時局。使無大孤紛紜。必用眞有力之適任者。善行收拾。使無反對之人。再無所藉口。由此觀之。擬當時局之適任者。信多久矣云々。

人心望後繼內閣成 帝都和氣不遠復舊

東京五日電。爲帝都戒嚴。自地方入京之部隊。因帝都治安復舊。既有續歸原隊。帝都全氣漸和。唯後繼內閣未決定。人心多少不安。此或能之。帝都人心。必至平靜。株式取引所。亦得開辦。一切復舊云。

日本無意誘人紛爭 齋藤駐米大使談

華府四日電。四日哈華系諸報紙。齊揭哈氏對斯科林氏會談記事。齋藤大使。有語如左。日本全無誘致紛爭之意圖。徵之日本爲防將來誤解發生計。提議國境線確定之事實自明也。

叛軍幹部四人經歷 戒嚴司令部解禁

東京五日電。此回爲叛軍幹部。活躍之村中孝次。磯部淺一。澁川善助。山本又四名經歷所關。初禁新聞記事揭載。四日已由戒嚴司令部解禁。

▲元步兵中尉村中孝次。北海道產。士官學校三十七期生。於旭川步兵第二十七聯隊。官少尉。比進中尉。任士官學校區隊長。以當豫科生徒之訓育。五、一五事件關係諸士官候補生。皆受其訓育者。其自區隊長入陸軍大學校。二年之時。關係○○事件。退校免官。

▲元一等主計磯部淺一。山口縣出身。士官學校三十八期生。於步兵七十四聯隊。官少尉。中尉之時。轉主計科。爲近衛步兵第四聯隊主計。常與在京青年將校急進分子往來。企圖國家革新。坐○○事件免官。爾來於同志之間。東奔西走。

▲元陸軍士官候補生澁川善助。若松出身。卒業士官學校豫科。同時爲若松步兵第二十九聯隊士官候補生。因國家革新思想。與長上衝突退校。五、一五事件後。關係基王挺身降事件。敬神之念切。居常端坐。

▲元豫備少尉山本又。靜岡縣出身。特進少尉。在營中。與村中。磯部。澁川等。議論國事。風骨峻整。頭腦明晰。爲同僚間所知。豫備役編入後。昭和八年以來。在府中明星中學。爲教官兼學生監。以至今日。二十四日。率校生五十名。見學麻布三聯隊。夕刻在信濃町驛解散。直潛入市內。參加事件。二十九日。單身逃走潛根。出川府憲兵隊。自首於東京憲兵隊。

羅東購組總會

營林所羅東購買組合。日前在同所俱樂部。開第八回定期總會。出席組合員三十餘名。定刻山川出張所長爲組合長。述開會辭。又報告事業概況。岡野常任理事。報告貸借對照及損益計算。次大北監事。報告監査狀況。而本期配當金。決議六分。又組合員購買額。年有二十二萬七千二百二十三圓。大特別積立金。有二千八百四十一圓五十三錢。準備積立金。有二千二十圓二十錢。鑑于非常時。是日節約宴會費。全部提出國防獻金云。

特產物獎勵 二次計畫

本島特產物之柑橘。已經獎勵生產獎勵所開。全島的發商。僅于昭和三年開一次。督府殖產局。鑑于其後之發展。妥爲第二次獎勵。並樹立統制計畫。招集全島勸業課長等。開次記事項。開破商合。一、柑橘獎勵事業豫算所關件。二、柑橘獎勵品種所關件。三、柑橘獎勵事業從事職員所關件。四、植物檢查及病蟲害防除所關件。五、出荷團體所關件。六、柑橘同業組合聯合會設置所關件等。

株式警戒人氣 本日難立會

東京五日電。東株立會。一部豫想本日開始。然結局困難。悲觀空氣依然甚頭。一方市場內外關氣配。前日雖有樂觀氣分。但組閣頓挫。警戒人氣濃厚云。

招陸海兩相詢問事情 審知軍部對後繼內閣意向

東京五日電。西園寺公。入京以來。不諜及重臣何人。全以一人負責任。奉答御下問。先奏薦近衛公。及近衛公拜辭大命。時局收拾之道。非常困迷。公自身亦明知之。遂招陸海兩相。聽取部內情勢。究陸海兩軍部內。對何後繼內閣之意向已明。兩相所說部內情勢。固以公最初奏薦近衛公爲適任。後見拜辭。終以時局收拾。不可一日延遲。公更物色適任之人。而爲然也云。

大命降廣田外相事情 西園寺公兼聽決定

東京五日電。近衛文麿公。拜辭大命。政局。一時昏迷。西園寺公。乃決意以廣田外相。爲後繼內閣組織者。昨夜來先使松平大使。私與外相交涉。並招大角川島兩軍部大臣。聽取各部內情勢。大體兩部內空氣已明。於是決定奏薦外相爲後繼內閣首班。午後二時參內。拜謁天皇陛下。將情入薦。同三時二十五分由侍從次長。電話外務省大臣室。傳旨於廣田外相。外相恐懼不知所措。登時禮裝參內。同三時四十五分。自東御車寄。處參內謁。優渥勅語。外相奏請暫准猶豫。御前退下。同四時二十五分退出。同三十五分直返外相官邸。著手組閣云。

網羅少壯强力人物 組成清新政府 廣田外相拜大命後述懷

東京五日電。廣田外相。五日午後四時二十五分。自宮中退下後。直入外相官邸。滿面笑容。有語如左。天皇陛下大命。恭謹拜受。直即著手準備組閣。新內閣閣僚。及書記官長等銓衡。全然白紙。然余之念願。在集少壯强力諸人。組成清新之政府。組閣本部。置於外相官邸與否。尚未決定云々。

駐英大使補吉田氏 外相交涉已得內諾

東京五日電。松平駐英大使。內定爲宮內大臣。後任駐英大使。與元駐意大使吉田茂氏。五日午前十時。廣田外相。在東京俱樂部。與之會見交涉。似已得其內諾云。

永野永井兩全權等 大見歡迎上陸神戶

神戶五日電。倫敦海軍軍縮會議帝國代表永野。永井兩全權。與隨員一同。乘郵船箱崎丸。五日午後一時半。上陸神戶。爲歸朝第一步。此日第四突堤上屋。有湯淺兵庫縣知事。勝田神戶市長。岡崎商議會頭。元尾稅關長。榎本海軍監督長等。官民代表百餘名。突堤有神戶市內小學兒童。中等學校生。在鄉軍人。青年團。各婦人會等。一萬五千餘名出迎。先是正午東京所派出迎軍令部員岡大佐等。乘旋迎至和田岬海面。全權爲隨行坂本書記官。谷本。鈴木兩大佐等所圍。長途航海旅行。不見色疲。元氣旺盛。談論風發。午後一時半。箱崎丸繫於突堤。湯淺知事。勝田市長。元尾稅關長等。均上船中。堅與握手。致歡迎之禮。乾杯後。以稅關長先導下船。永野全權當先。乘數十臺自動車而行。沿道答禮歡迎大衆。至與聯船旅邸少憩後。入甲子園旅邸。又全權一行。訂六日朝。到大阪驛。午前六時五十五分發歸京云。

內臺飛行一旅客機 富士號今朝赴福岡

前橋五日電。十一人乘旅客機。爲日本空輸。在群馬縣尾島町牛島飛行場製造。試乘飛行。無事完成。規模之大。我國所未有。一號富士號。經空輸會社大森飛行士之手。空輸至九州福岡。五日午前九時三十分。同飛行士操縱中。島飛行場離陸。一路望福岡而發云。

共匪軍脅威太原 調傅王兩部隊救援

北平五日電。閻錫山氏。因共產軍出師迅速。太原郊外。既有便衣隊出沒。太原市內。亦有多數變裝潛入之形跡。命綏遠省傅作義部隊。及山西王靖國氏。急調兵到太原援濟。兩部隊約一旅。四日以平綏線南下。在北平城外。與平漢線連絡。五日拂曉。自石家莊轉正太線。急赴太原云。

有田大使一行到京 六日捧呈國書

南京五日電通。有田大使一行。五日午前十一時半。乘軍艦安宅入南京港。須磨總領事。在留官民。及五日朝來京。若杉參事官。並國民政府代表等出迎。午後零時半。禮砲轟々中上陸。入總領事館內大使官邸。同五時到外交部。訪張部長。敍到任之禮。訂六日午前十一時半。在國民大禮堂。對林首席。捧呈國書。又捧呈式參列之務谷。佐藤兩武官。五日午後五時半均應來京云。

內大臣後任 決定松平大使

[illegible] 決定補內大臣云。

松平大使會近衛公 又會西園寺公

東京五日電。松平大使。與近衛文麿公會見後。五日午後二時半。參內與西園寺公會見。或補內大臣後任云。

海相會西園寺公 報告部內情勢懇談

東京五日電。大角海相。五日午後一時二十分。爲西園寺公所招參內。將海軍部內情勢。種々報告懇談云。

更招川島陸相 詳聽部內情勢

東京五日電。西園寺公。招大角海相。聽取海軍部內情勢。午後二時三十分。又招川島陸相到宮內省內宿舍。詳聽陸軍部內情勢等。川島陸相。約四十分報告。同三時十分退出。有語如左。西園寺公。就軍之內部情勢。種種質問。詳細報告。公於軍部之意向之都合。既知十分。軍部對後繼內閣首班。希望何人。又今後行何政策。今不更言。亦已詳知云。

桑港沙市兩海軍 根據地希望完成 米國海軍航空部長（談）

[illegible]

不納屋租 反求移轉廣告料 收屋租生活難矣

屋主一時昇租。使租者吃爭。時或有之。租者不納屋租。反求移轉料。時亦有之。最近更有甚焉者。萬華林某。租頂新街陳某二階。開屋租約十圓。乃近一箇年間。不納分文。反要求移轉料廣告費一千圓。屋主憤極。訴諸法廷。兩次均勝。將物差押。且付競賣。然間接仍又復要求貼費。如此實社會相之一變云。

產組臺中支會 對模範組員 舉表彰式

臺灣產業組合。臺中支會。北斗郡部會。主催第一回模範組合員表彰式。訂六日午後二時。在北斗郡會議室。表彰左記人士。黃天來。陳查某。楊動（以上北斗信組）洪珍。李增塹。吳章（以上三林信組員）許猷（埤頭信組員）戴成（竹塘信組員）

設製粉會社

員林郡員林街員林黃金榜氏之員林。素稱製粉株式會社。準備告完。訂七日午後一時起。在員林事務所開創立總會。資本金五萬圓。其營業種目。即獎勵栽培樹薯。製簽製粉。工場決置於南投街。事務所置在員林。其獎勵規程。與製糖會社獎勵甘蔗大同小異。創立總會。有創立經過報告。定款審議。決定役員報酬。選任役員。依商法第百二十四條選任檢査役二名。及報告創立費三件。

臺中州柑橘 組合總會

臺中州柑橘同業組合。去三日午前十一時。在組合樓上。開評議員會。下午二時起。開組合會。長谷川府屬。佐藤州勸業課長。豐澤員林郡守外數名臨席。鶴友彥組合長爲議長。左記議事附諸審議。各案皆有相當質問。終得議長參與之答辯。全部依原案可決確定。評議員會。乃正午頃。組合會下午三時頃閉會。議事卽借入金所關案。昭和九年度收支決算竝業務成績。昭和十年度變更豫算。昭和十年度經費徵收法一部改正。十一年度經費徵收法。定款變更。十一年度總豫算額十萬八千七百六十九圓。比昨年增加一萬六百四十九圓。

臺灣氣象學上大變動 雨期雨量降雪寒氣 稱二月中四新記錄

臺灣地方。自二月四日至去五日。凡一月間。不見太陽。陰雨綿延。住民咸感苦痛。如斯久雨及雨量。稱二三月新記錄。依臺北觀測所雨量計。自去二月五日至三月三日。計三百九十粍。比客年二月百三十三粍。多至三倍。又比領臺四十一年以來。雨量最多之八月（平均）三百五粍。更多降八十五粍。再比最多雨之大正十三年二月三百四十三粍。更多五十七粍。又三月降雪。及三十一年以來氣溫低下。亦稱新記錄。以臺灣氣象學上。罕見此四新記錄。開自臺北觀測所創立以來。今回爲大變動。西村所長。外職員一同。皆十分關心。注視其推移。

臺東電燈問題 開礎商會 拒絶會社案

赤城臺東街長。關于電燈問題。去三日午後一時。在街會議室。集街協議會員。及區委員。開礎商會。首由中村委員。報告交涉經過。並去二十八日會社提出之減五千圓案。各熱心交換意見。決定需要者要求之減六千八百圓案。爲最大讓步。再絶對不爲。欲經委員通知于會社。再促會社考慮。至四時散會。

出入港船 期日大見變更 基隆近海風浪

基隆近海。數日來風浪甚高。小型船舶。皆滯留于港內。大型船舶。出入港多延。而盛京丸。按二日開往福州。迨今尚未出港。三日入淡水港大球丸。不能出淡水。豫定同日入基隆之南華航船鳳山丸。發厦門延一日間。四日至途中。不得已再歸厦門云。

靖國神社 造營材木 仰臺灣檜材

[illegible]省。靖國神社造營[illegible]已無。日前對督府營林所。定賺大平山。八仙山。非無大檜材。然尚要搜索。且關于搬出。要相當之施設。故按二三年間。選定材木。至神社造營期。搬往內地云。

巡查蠹職 贈金一封

新營郡廣潮。黃竹鄉兩刑事。前月某夜。在新營旗亭游春園。欲捕臺北無賴漢十二名。被其斬傷。後由警察課員應援。同夜檢舉十名。上司認定其盡職責。足爲他人模範。日昨受瀧野警察課長表彰。贈金一封。

新港支廳下 腦林開發 要請製腦業

臺東廳新港支廳下。姑子律之水冊丁溪上流一帶。有廣汎樟腦林三千七百甲。平均樹齡三百年。直徑六七尺至十尺程度。古木欝蒼密生之原始林。其積材量。按有九萬立方米之三十萬石。實爲臺灣之寶庫。督府專賣局。足以誇示世界者。臺東廳爲東部產業開發。現對當局。要請于該管區。開始腦灶事業。又該樟腦林。據專門家所談。假令以腦灶二十五製腦。尚要七十五年云。

斗六 結團披露

臺南州斗六公學校。此次組織斗六少年團。訂來七日午後三時。於該校大庭。舉行結團披露式。齋藤郡守以下父兄有志臨場云。

擧修了式

斗六郡下國語講習所修了式。日程如左。
九日高厝仔子頭。荷苞厝。新庄。溪邊厝。菜公。
十日海豐崙。西勢潭。溜庄。
十一日斗六女子。埔羌崙。田子林。
十二日大北勢。田頭。虞竹後大埤。
十三日內林。石榴班。咬狗。棋盤厝。
十四日油車。林內。南仔。北保九芎林。乾溪子。溫厝角。崙子。新車崙。
十六日石龜溪。斗南。麻園。樹子腳。
十七日大湖底。吊飯。苦苓腳。崁頭厝。
十八日大潭。
十九日虎尾溪。
二十日薄子埧。江厝子。九老爺。枋橋。柴裡。大崙。大碑。新崙。埤麻。
二十一日山猪窟。崙子。
二十三日新庄子。番子。甘厝。
二十四日竹圍子。大埔尾。溪底。
二十五日古坑。樟湖。
二十六日耳嶺。

詩壇

選擧雜詠　賴子清

曹邱毛遂各才矜。自薦他推說異能。一票幾人爭叩首。欲投誰氏此心懲。

驗者出演不辭煩。國計民生政見存。候補當時唇舌敝。議壇何意轉無言。

當立須防當選難。僞師制勝不偷安。算來票數若超過。恰有名人奪地盤。

[illegible]

鷹標牛乳及雀巢標乳粉 謝禮景品呈上

育兒最良

受各位之好評批延期到四月廿五日

以鷹標牛乳罐標二張或雀巢標乳粉罐標一張。寄來敝社者。照左記規定。均呈景品

◎景品提供總數 五十萬口（以鷹標牛乳罐標二張或雀巢標乳粉罐標一張作一口）

壹等 金融壹千五百圓（時價）之復興債券壹張（額面壹百圓） 參百名

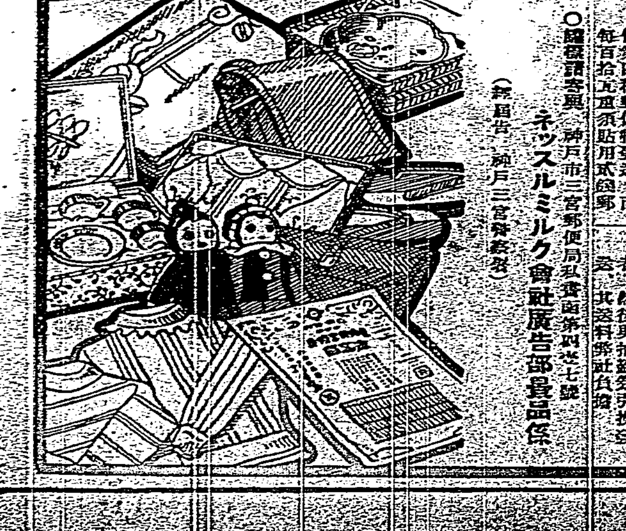
貳等 左記各品中。任各位選擇呈上一品 參百名
新型婦人用手提皮包、本繪婦人用硯箱、絹製乳兒服、クラブ化粧品詰合箱、東洋陶器會社製珈琲茶杯（付盆）半打、純毛製五•六歲男兒或女兒用スエーター一付、小學生用革製背囊

參等 左記各品中。依各位選擇呈上一品 六百名
黃銅製菓子用器一付、婦人用布面古代キルク草履、白色尺一鯉魚模樣卵形盆、文化人形男女一組、乳兒用毛布、絹製包袱巾、衛生衣布製乳兒服

四等 特製高級面巾一條 五千名

五等 雀巢標牛乳糖（大）一個宛（一回寄來三口者均呈一個）

六等 ヒーターココア試用品一個宛（寄來一口者均呈一個）

○每一口罐標均呈以對壹等至四等之抽籤券壹張
○一次寄下多之數罐標者。呈以前記抽籤券之外。對每三口（鷹標牛乳罐標則六張、雀巢標乳粉罐標則三張）更均呈以五等景品一個、三口以下者則對每一口、抽籤券之外更均呈以六等景品一個
○抽籤券及五等或六等景品均於罐標到着後。即時送呈
○罐標寄法。郵送時。請明記芳名住址於封背。然後作第四種郵便物發送。而每百拾五匁須貼用貳錢郵券
○罐標一張。若郵稅不足者敝社不受。罐標須要貼於罐之完全者。如其包紙或使用済無效
○截止期日 至昭和十一年四月二十五日
○抽籤期日 於昭和十一年五月五日在神戶舉行
○當籤番號發表 於昭和十一年五月十五日發行之本紙上（對於當籤者則並通知之）
○景品發送 壹等至四等之景品。依抽籤以決定當籤者。然後與抽籤券引換發送。其送料郵費由敝社負擔
○罐標寄送處 神戶市三宮郵便局私書函第四十七號 ネッスルミルク會社廣告部景品係

藥店及食料品店均有發售